

取扱説明書

The English version is printed on the back page.

■ 塗料加圧タンク

PT-10D・10DM・10DW・10DMW

PT-20D・20DM・20DW・20DMW

PT-40D・40DM・40DMW

PT-60D・60DM・60DMW

PT-80D・80DM・80DMW

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項及び取扱方法について記載しています。
ご使用前に必ずお読みになり、十分に理解してからご使用ください。
また、本書はすぐに確認出来る場所に大切に保管してください。

■ 重要なお知らせ

- この取扱説明書で扱われている製品は塗装専用の商品です。他の用途には使用しないでください。
- 操作や機能を正しくご理解いただくため、この取扱説明書を必ずお読みになり、重要な警告、注意事項および取扱方法について、十分に理解された方が使用してください。
- 正しい方法にてご使用いただけない場合、死亡や重大な身体上の障害、火災や爆発が起こる可能性がありますので十分ご注意願います。



この取扱説明書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

● 安全性について

- 本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、又それぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。
- 本文中に次の警告・注意マークで示している箇所は、安全にお使い頂くため、特に重要です。
- 絵表示、記号の意味は次のようになっています。

注意喚起の表示

 警告	警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物理的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

絵表示の例

	この記号は『注意すべきこと』を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。(左の例は換気に注意)
	この記号は『してはいけないこと』を意味しています。 記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。(左の例は接触禁止)
	この記号は『しなければならないこと』を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な指示内容を示します。(左の例は保護マスクを着用せよ)

※警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害、損傷については、当社では責任を負いかねますので、御了承願います。

● 補足表示について

重要	この記号は機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくため、守っていただきたい内容を示しています。
ワンポイント	この記号は使用にあたって役立つ知識、アドバイスなどを示しています。

● この商品の保証について

巻末に保証とサービスについての説明があります。良くお読みください。

重要なお知らせ

1.	安全性について	2
2.	現品確認	3
3.	仕様	4
4.	各部の名称及び機能	5
5.	設置・取付	7
6.	取扱	7
7.	保守点検	11
8.	故障と対策	12
9.	構成部品	15
10.	保証と修理サービス	21

■ 1. 安全性について

警告

保護具の着用

- 作業中は、眼鏡、マスク及び手袋などの保護具を必ず着用してください。
塗料や溶剤が目に入ったり、吸い込む危険性があります。
異常を感じたら直ちに医師の治療を受けてください。



換気に注意

- 換気の良い場所で使用してください。
換気の不十分な狭い場所で使用すると、塗料や溶剤の飛散した揮発溶剤を吸い込み、有機溶剤中毒を起こすことがあります。
作業中、身体に異常を感じたら、直ちに医師による治療を受けてください。
- 塗料や溶剤の飛散した揮発溶剤などに引火し、火災や爆発を引き起こす可能性があり、非常に危険です。



装置の誤用による危険

- 塗料の圧送以外の用途に絶対使用しないでください。
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。
- 腐食性（ハロゲン炭化水素、酸素、アルカリ性）の液体は使用しないでください。
腐食による故障の危険があります。
特殊な洗浄用溶剤での適合性の判断に、塗料加圧タンクに使用している材料のリストが必要な場合は、提出する用意があります。
- 人や動物に向けてスプレーしたり、スプレーガンの空気キャップ先端に指を当てて、スプレーしないでください。
目や口及び皮膚などから直接体内に塗料や溶剤が入った場合、非常に危険です。



火気禁止

- 火気のある場所や火気の近くで絶対に使用しないでください。特に下記のものは着火源となる可能性があり、非常に危険です。
 - タバコなどの裸火
 - ストーブ、ランプ及びヒーターなどの電気用品



巻きみに注意

- 自動攪拌方式（エアーマーター付）の場合、エアーマーター部の軸及び、回転する部分に手を触れないでください。
急に始動し手が巻き込まれる危険があります。



アースの接続

- 塗料加圧タンク、スプレーガン、被塗物及び塗料や溶剤を入れる容器は、アースの接続を確実に行ってください。
アースが不十分ですと、静電気のスパークによる爆発や火災の危険性があります。



ホースの破裂に注意

- ホースを傷つけないため、半径50mm以下に曲げたり、重いものを載せないでください。
ホースが破損し、非常に危険です。
- ホースは、漏れや緩みのないように、確実に接続してください。
作業中にホースが外れた場合、塗料の飛び跳ね、ホースの暴れによるけがなど重大な傷害をおよぼす可能性があります。
- 下記のようなホースは絶対に使用しないでください。作業中にホースが破損する恐れがあり、非常に危険です。
 - 穴が開いている
 - 傷が付いている
 - 折れ曲がっている
 - つぶれて変形している



警告

破裂に注意

- ・使用圧力範囲外で使用しないでください。
塗料加圧タンクが破損し、塗料の噴出、部品の飛散によるケガなど重大な身体上の危険の可能性あります。
- ・安全弁を外したり、設定値の改造は絶対に行わないでください。
異常発生時の対応ができなく、破損事故の原因となります。
- ・塗料加圧タンク内の点検・清掃時には、加圧空気を必ず抜いてから行ってください。
塗料の噴出や部品の飛散による重大な身体上の危険の可能性あります。
点検・整備を行う場合は、塗料加圧タンク内の圧縮空気を必ず放出し、塗料加圧タンクの圧力計で圧力のないことを確認してから行ってください。圧力が残っている状態で点検、整備を行うと、分解している部品が飛散してケガをするおそれがあります。

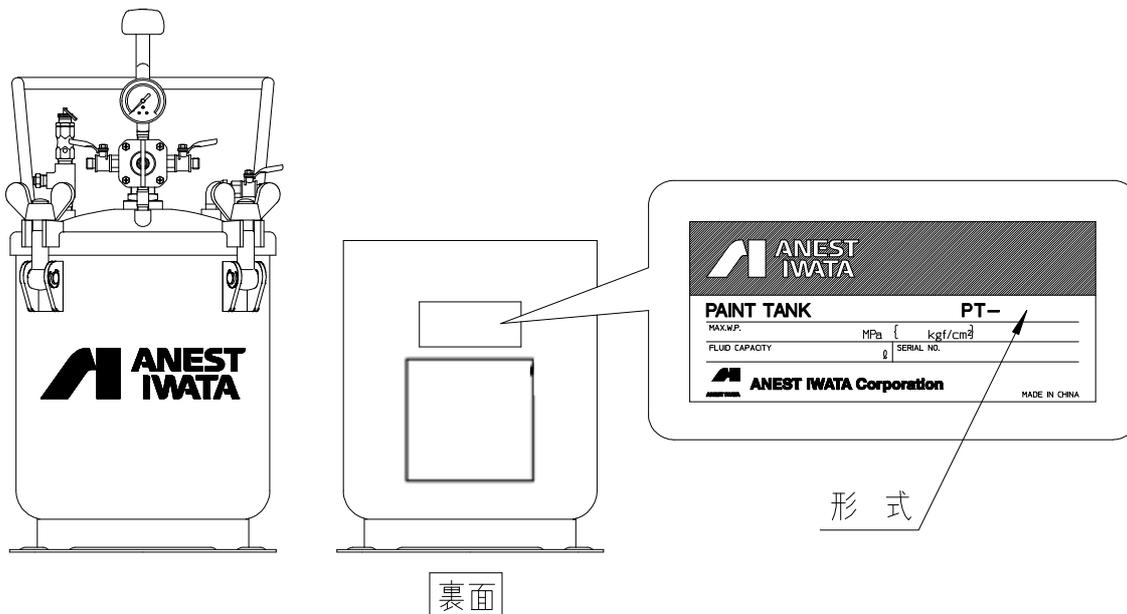


重要

- ・塗料加圧タンクの改造は、絶対に行わないでください。
- ・塗料加圧タンクの整備にかかわる交換部品は、当社純正部品を必ず使用してください。
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。
- ・ご購入後、攪拌軸のまわりから空気漏れが生じた場合は、軽くパッキン押しの締め増しを行ってください。
(P15 故障と対策の④項を参照してください)

■ 2. 現品確認

- ・ご注文の製品かどうか、確認してください。また、輸送中に変形や破損した箇所がないか、確認してください。



付属品の確認

付属品があるか、確認してください。

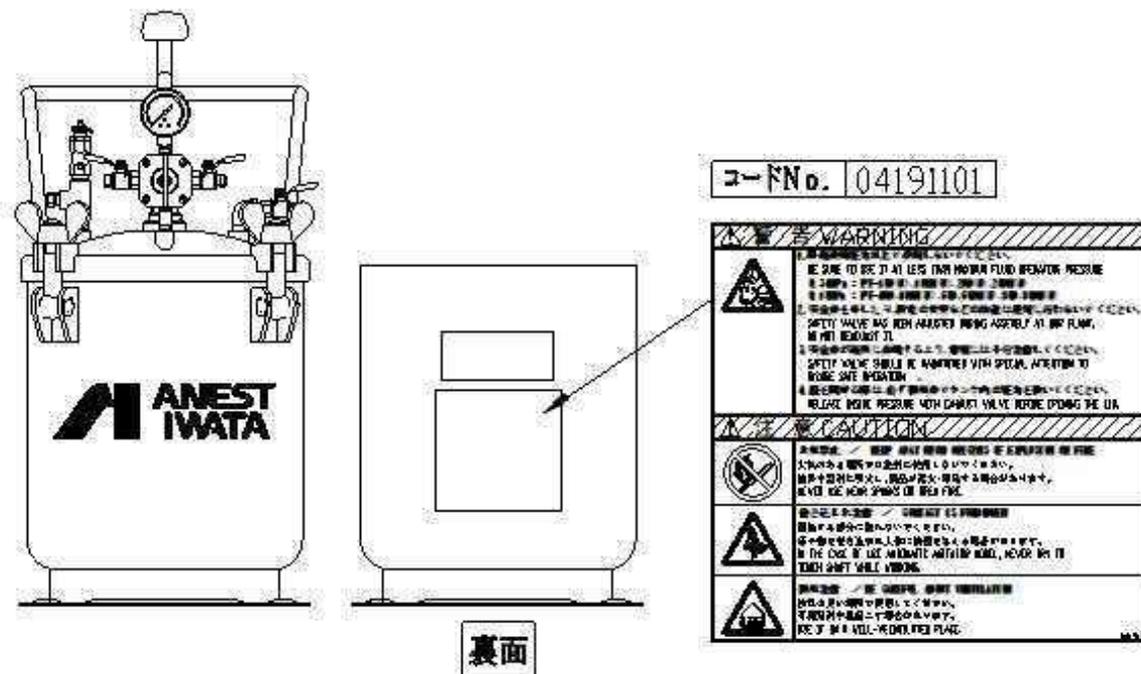
◎取扱説明書(本書)

警告ラベル貼付け位置

警告ラベル貼付け位置

警告ラベルは、常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は新しいものに貼り直してください。

警告ラベルの購入は、最寄りの販売店又は当社支店・営業所・サービス会社にてお求めください。



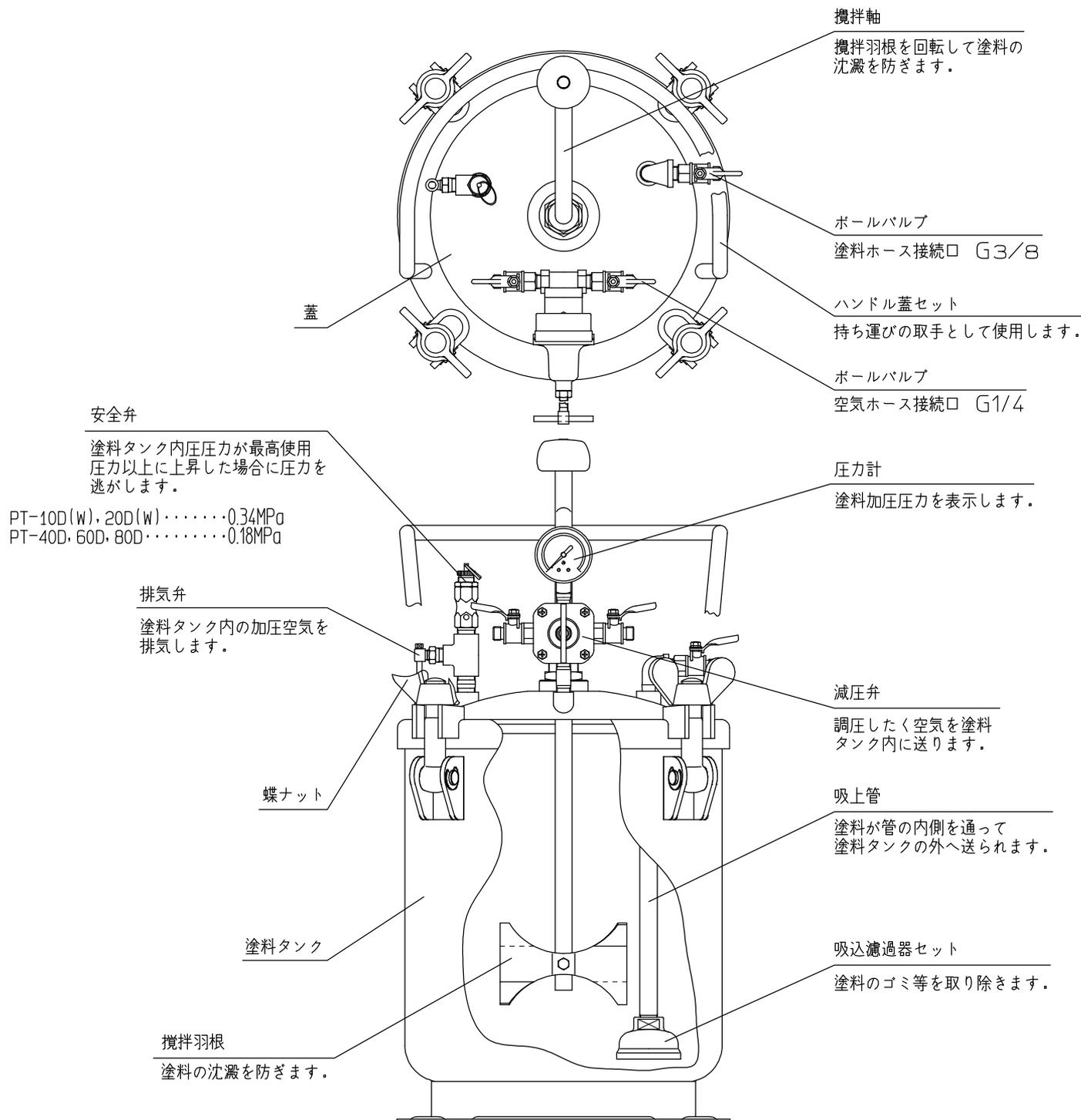
3.仕様

項目	PT-10 D(W)	PT-20 D(W)	PT-40D	PT-60D	PT-80D	PT-10 DM(W)	PT-20 DM(W)	PT-40 DM(W)	PT-60 DM(W)	PT-80 DM(W)	
攪拌方式	手動攪拌					自動攪拌					
タンク容量 (L)	10	20	40	60	80	10	20	40	60	80	
最高使用空気圧力 (MPa)	0.34		0.18			0.34		0.18			
空気取入口 ねじ	G 1/4										
塗料取出口 ねじ	G 3/8×1		G 3/8×2			G 3/8×1		G 3/8×2			
寸法・質量	全高mm	547	652	700	885	1045	485	590	648	828	1000
	全長mm	315	390	445	445	445	315	390	445	445	445
	全幅mm	315	310	460	500	500	315	310	460	500	500
	質量kg	12.7	21.0	29	35	40.5	13.5	23	30.5	37.5	42
エアーマーター形式	—	—	—	—	—	AM-5C		AM-3C			
安全弁	SVB-8-35		SVB-8-19			SVB-8-35		SVB-8-19			
減圧弁形式	RR-56B										
使用温度範囲	5~40℃										

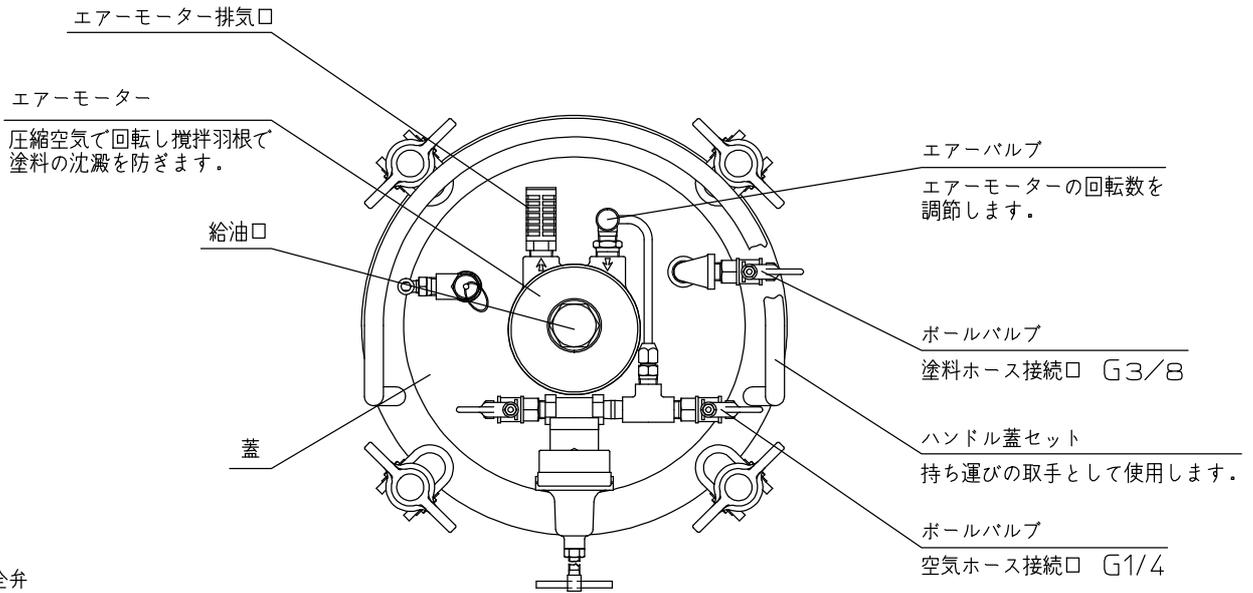
■ 4.各部の名称及び機能

塗料加圧タンクは、減圧弁で調整した空気圧力で塗料タンク内の塗料を圧送します。

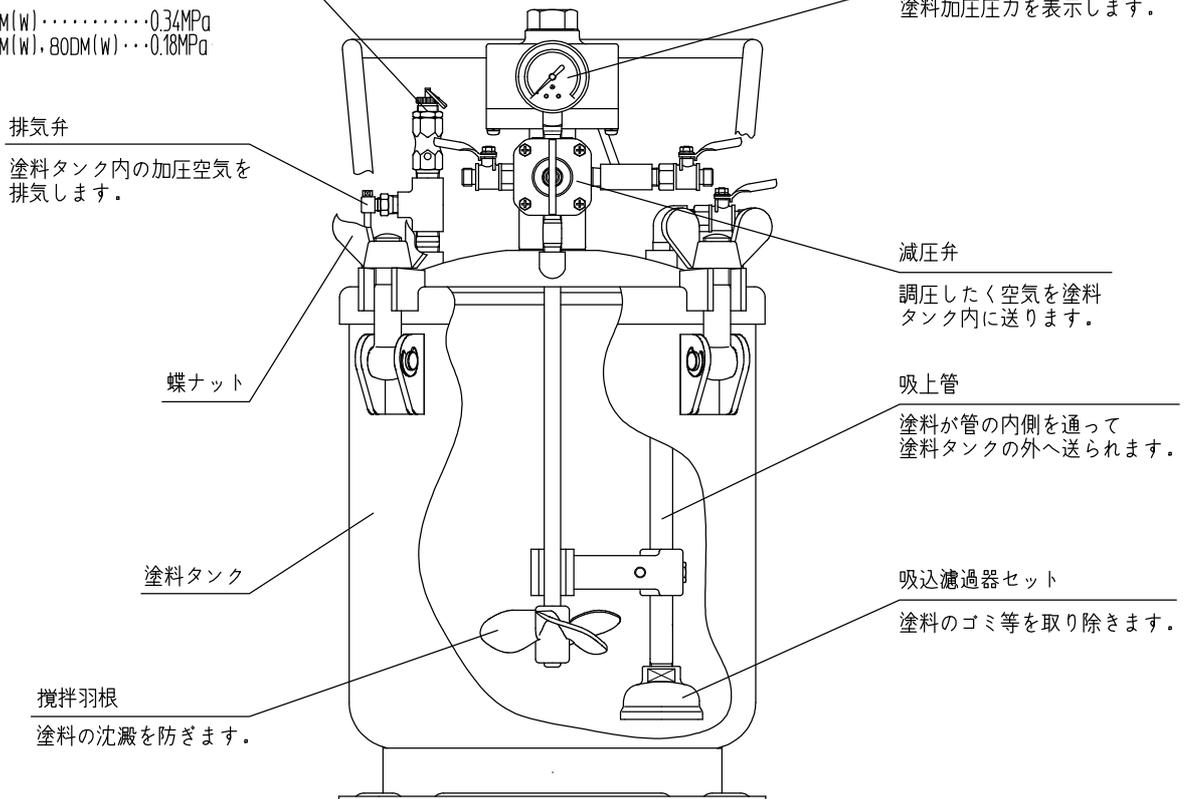
PT-20D(W) (手動攪拌方式)



PT-20DM(W) (自動攪拌方式)



安全弁
塗料タンク内圧圧力が最高使用
圧力以上に上昇した場合に圧力を
逃がします。
PT-10DM(W), 20DM(W).....0.34MPa
PT-40DM(W), 60DM(W), 80DM(W).....0.18MPa



重要

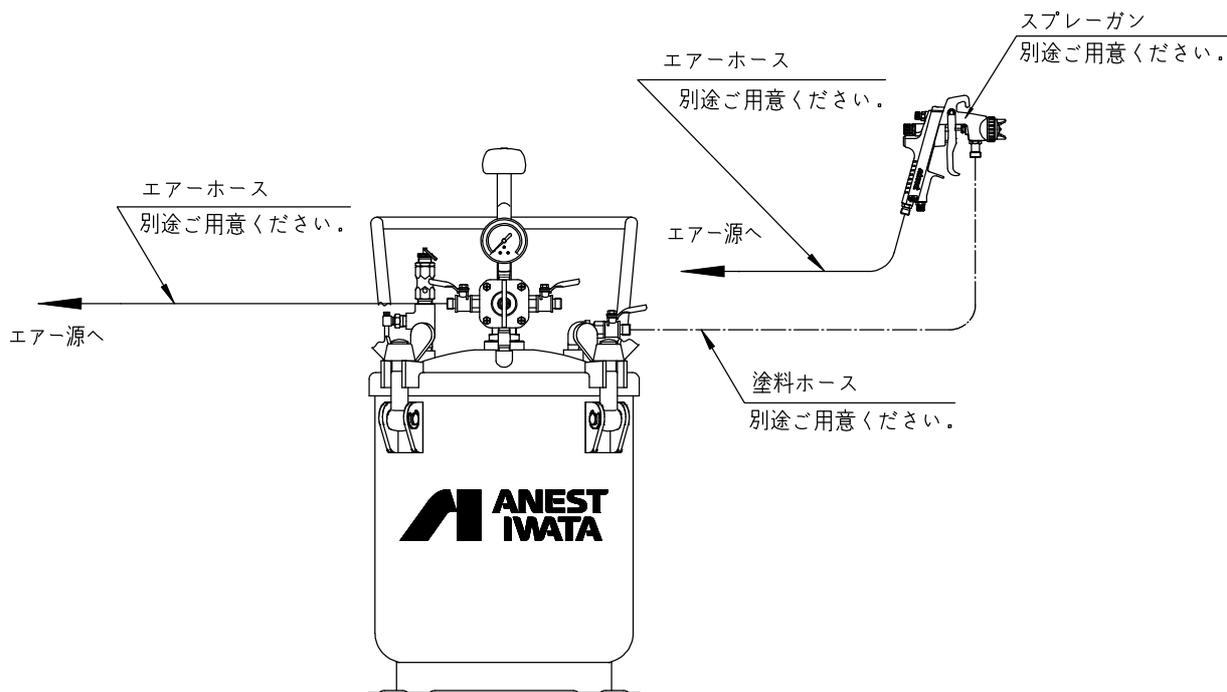
・不意に移動したり倒れたりすると思わぬ事故となる恐れがあります。

手順1

塗料タンクは移動しないよう水平な場所に設置してください。

手順2

入口側エアースホース及び出口側、塗料ホースはしっかりと接続してください。



■ 6.取扱

6-1. 運転準備

⚠ 注意



ハンドル蓋セットを持ち上げて内部を点検する時は、加圧空気を必ず排出してから行ってください。
圧力による部品の飛散による重大な身体上の危険の可能性があります。

手順 1

排気弁を開いて加圧空気を排出します。

塗料タンク内に加圧空気が入っているままで蝶ナットを緩めると部品や塗料が飛散し、
重大な事故をおこします。

手順 2

エアースバルブを閉じてエアースモーターを停止します。

(手動攪伴式のPT-10D(W)、20D(W)、40D、60D、80D形は、不要です)

手順 3

蝶ナットを緩めハンドル蓋セットを持ち上げて内部を点検します。

内部が汚れている場合は、洗浄後、濾過した塗料を入れます。

手順 4

ハンドル蓋セットを閉じ蝶ナットをしっかり締め付けます。(締め付けが弱いと、空気が洩れてしまいます。)

締め付ける力が平均になるよう注意してください。

手順 5

空気ホース接続口に空気ホース、塗料ホース接続口に塗料ホースをしっかりと接続します。

手順 6

排気弁を閉じます。

手順 7

エアーモーターの注油口(ネジ)を開け、グリースを注入します。注油後注油口をしっかり締め付けます。

(手動攪拌式のPT-10D(W)、20D(W)、40D、60D、80D形は、不要です)

6-2. 始動運転と調節

警告



- ・安全弁を外したり、設定値の改造は絶対にしないでください。
異常発生時の対応ができず、破裂事故の原因となります。
- ・安全弁の軸が汚れている場合は洗浄し、油を塗布してください。
汚れていると作動不能となり破裂事故の原因となります。
曲がりやキズがある時は専門家による修理が必要です。
安全弁は、0.34MPa 適用形式 PT-10D(W)、10DM(W)、20D(W)、20DM(W)
0.18MPa 適用形式 PT-40D、40DM(W)、60D、60DM(W)、80D、PT-80DM(W)
にて作動するよう調整されています。

手順 1

塗料の攪拌を行います。

手動攪拌式のPT-10D(W)、20D(W)、40D、60D、80D形は、攪拌軸を廻して行います。

自動攪拌式のPT-10DM(W)、20DM(W)、40DM(W)、60DM(W)、80DM(W)形は、エアーコックを開き、次いでエアーバルブを徐々に開いて、エアーモーターを運転して攪拌を行います。

手順 2

エアーコックを開きます。(自動攪拌式は、[手順 1](#)で操作済み)

減圧弁ハンドルを所要の圧力となる迄、徐々に締込みます。締込みすぎて圧力が上がった場合、減圧弁ハンドルを一度緩めます。

減圧弁には、抜気装置がついておりますので、緩めた値に比例して自動的に抜気しますので安定してから再調整します。

手順 3

塗料コックを開きます。

手順 4

試し吹きをします。

試し吹きの時に塗料加圧圧力と吹付空気圧力の調整を充分に行います。

塗料加圧圧力と吹付空気圧力の関係

ワンポイント

塗料加圧圧力と吹付空気圧力の関係は、作業能率と塗り肌に大きな影響を与えます。
この場合一般に、塗料加圧圧力を0.05MPaにして試し吹きを行い、少しずつ吹付空気圧力を変化させて最適条件を求めるようにします。

【基準圧力】

塗料の種類	塗料加圧圧力	吹付空気圧力
低粘度	0.03～0.07MPa	0.25～0.39MPa
高粘度	0.10～0.15MPa	0.29～0.54MPa

塗料ホースが長い場合や、スプレーガンの位置が塗料タンクより高い場合は、表の圧力よりも若干高く調整してください。

【塗装仕上面への影響】

- ① 塗料加圧圧力を低く、吹付空気圧力を高くすると霧は細かくなり滑らかな塗装面が得られます。
- ② ①を極端に行いますと塗料噴出量が非常に少なくなり、“ゆず肌”（オレンジピール）の原因となります。
- ③ 塗料加圧圧力を高く、吹付空気圧力は低くすると塗料の噴出量は多くなり、作業能率を高めますが霧は粗くなります。
- ④ ③を極端に行いますと塗装面が凹凸になったり“たれ流れ”をおこします。

手順 5

試し吹き後、塗装作業を行います。

6-3. 運転終了時

手順 1

エアバルブを閉じエアモーターを停止させます。（手動攪拌式のPT-10D(W)、20D(W)、40D、60D、80D形は不用）

手順 2

エアコックを閉じ排気弁を開いて塗料タンク内の加圧空気を抜きます。

手順 3

減圧弁ハンドルを完全に戻します。（減圧弁は抜気装置付となっていますのでハンドル下部分より空気が排気しますが故障ではありません。）

手順 4

ハンドル蓋セットを外し容器内の塗料を取り出します。

手順 5

塗料ホース内に残った塗料は、ハンドル蓋セットをしっかりと締めて、再度タンク内に加圧空気を入れて塗料ホース内の塗料を排出します。

手順 6

塗料排出後は再度、空気入口のボールバルブを閉じ、減圧弁のハンドルを動きが軽くなるまで左に廻します。

手順 7

塗料タンク内の塗料接液部の洗浄をします。

6-4. ご使用の際の注意

警告



- ・安全弁は組立時に調整されておりますから、絶対に調整を変えないでください。
必要以上の圧力となり危険です。
- ・安全弁が汚損すると上記と同じ危険性を伴いますから管理には充分注意してください。
安全弁は、0.34MPa 適用形式 PT-10D(W)、10DM(W)、20D(W)、20DM(W)
0.18MPa 適用形式 PT-40D、40DM(W)、60D、60DM(W)、80D、PT-80DM(W)
にて作動するよう調整されています。
- ・塗料補給の際は、塗料加圧タンク内の加圧空気を必ず抜いてから行ってください。
部品、塗料が飛散し非常に危険です。

注意



- ・塗料加圧タンクへの加圧空気は必ず空気清浄器を通した水分、油分を含まない、清浄な空気を供給してください。
水分、油分が含まれますと塗装面へ欠陥を生じます。
- ・自動攪拌式はエアーモーター部の軸、及び回転する部分に手を触れないでください。
急に始動しケガをする危険があります。

重要

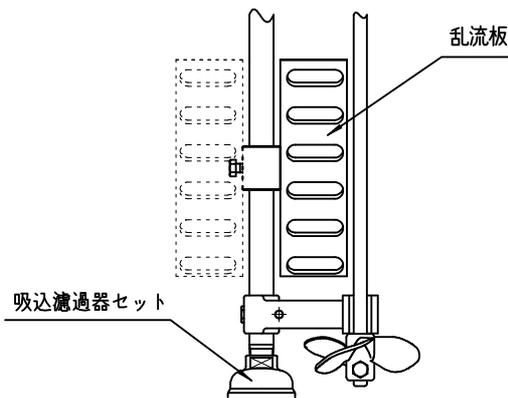
- ・エアーモーターの回転を急激に上げないようにしてください。
エアーモーターによる過度の高速回転は攪拌により空気を巻き込み気泡が多く塗料内に含まれ、息切れの現象を起こす恐れがありますので避けてください。また、急激に回転を上げますと異常摩耗を起こし機械の寿命を短くする原因となりますので避けてください。
(手動攪拌式のPT-10D(W)、20D(W)、40D、60D、80Dは不用)
- ・塗料加圧タンク内の塗料は、80%以上入れないでください。
塗料を入れ過ぎますと運搬時や攪拌時に塗料が蓋部に付着し、減圧弁のバルブゴム損傷や塗料逆流等を引き起こす原因となります。

- 1) 沈澱の激しい塗料をご使用の場合、手動攪拌式のものには塗料の沈澱の無いように廻してください。
自動攪拌式のものには、エアーモーターの回転を通常より速めにするように調整してください。
- 2) 減圧弁のハンドルを強く締め付けますと、減圧弁の中にあるダイヤフラムが損傷しますので、操作は徐々に行ってください。また、無用な時は緩めておいてください。

3) 内容器使用御希望の場合は、別途御購入となりますが、
PT-60D、60DM(W)、80D、80DM(W)形には、18リットル
缶が内容器として代用できます。その際、乱流板は、
タンクの内側に向ける様変更してください。

4) 塗料の補給は塗料補給口から行ってください。

PT-10D(W)、10DM(W)、20D(W)、20DM(W)形には
塗料補給口がありませんので、蓋を取り外して行ってください。



■7.保守点検

警告



・分解する時は必ず、エアーコックを締め、減圧弁のハンドルを左に廻して完全に緩めておいてください。
圧力による塗料、部品の飛散により重大な身体上の危険の可能性があります。

・次表を参照して、点検と整備を行ってください。

No.	時期	点検、整備内容				
1	毎日の点検	<p>① 安全弁の汚れ、軸の作動の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外観に汚れがあるときは洗浄する。 ・ 安全弁上部の輪を引っ張り上げて軸が上下すること。 ・ 安全弁の作動不良の場合は、専門家による修理が必要です。 <p>② 圧力計の針の作動、ガラスの破損を確認し異常がある時は交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 圧力を加えない時、針は0位置にもどる。 ・ 圧力を徐々に加えたとき、針が徐々に上がること。 ・ ガラスが割れていないこと。 				
2	定期点検	<p>① 吸込濾過網の目づまり、破損については毎日ご確認ください。 手入期間は、使用する塗料に左右されます。</p> <p>② 塗料加圧タンクは使用後完全洗浄してください。 特に塗料の通る吸上管、塗料コック、塗料ホースは溶剤を通して ください。</p> <p>③ エアーマーターの給油は下記を標準とします。 (グリースアップ方法は、P 12参照願います)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>油 質</th> <th>給 油 時 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グリース</td> <td>1, 200時間毎</td> </tr> </tbody> </table> <p>④ 内外面全体を目視点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タンクの変形、亀裂 ・ タンク蓋の変形 ・ 蝶ナットとボルトの締付 ・ タンク蓋パッキン部よりのエアー洩れ 	油 質	給 油 時 間	グリース	1, 200時間毎
油 質	給 油 時 間					
グリース	1, 200時間毎					

エアーマーターのグリースアップに関する重要事項

● 標準グリースアップ目安

油 質	グリースアップ時間
グリース	約1, 200時間毎

※本製品に使用しているグリースは、ダフニーポリレックスグリースNo. 2(出光興産製)です。

※上記のグリースアップ時間は、あくまでも弊社確認条件下での目安時間です。

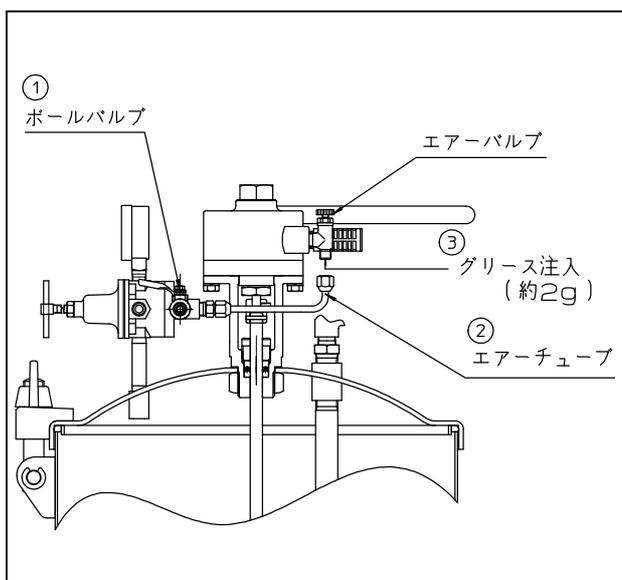
※お使いのグリース及び、回転状況によっては、グリースアップ時間の目安が変化することがあります。

エアーマーターの回転低下や、停止等の症状が発生しましたら、グリースアップを実施してください。

● グリースアップ時の注意事項

- 1)大量のグリースを注入し過ぎると、エアーマフラーの目詰まりによる回転不良の原因となりますのでご注意ください。(1回の注入量は、約2g程度としてください)
- 2)エアーマーターの排気口に、グリースが付着した場合はきれいにふき取ってください。
- 3)エアーマーターの排気には、グリースが含まれております。塗面はじきの原因となりますので、塗料加圧タンクの付近に開放容器の塗料を置かないでください。

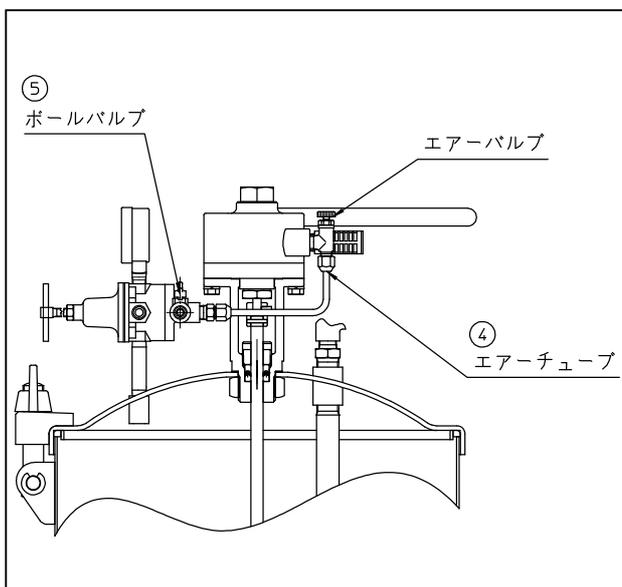
● グリースアップ方法



手順 1 塗料加圧タンクへの供給エア用ボールバルブを閉じてください

手順 2 エアバルブに接続されているエアチューブを取り外してください。

手順 3 エアバルブのエア供給口から約2g程度のグリースを注入してください。
グリース約2gの目安＝大豆まめ2個くらいです。



手順 4 エアチューブをエアバルブに接続してください。

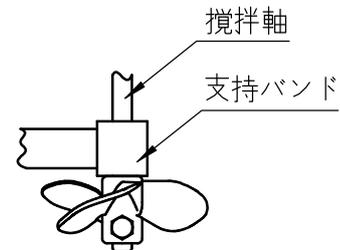
手順 5 塗料加圧タンクへの供給エア用ボールバルブを開けて下さい。

手順 6 グリースがエアーマーター全体に行き渡るようしばらくエアーマーターを高速で運転してください。

重要

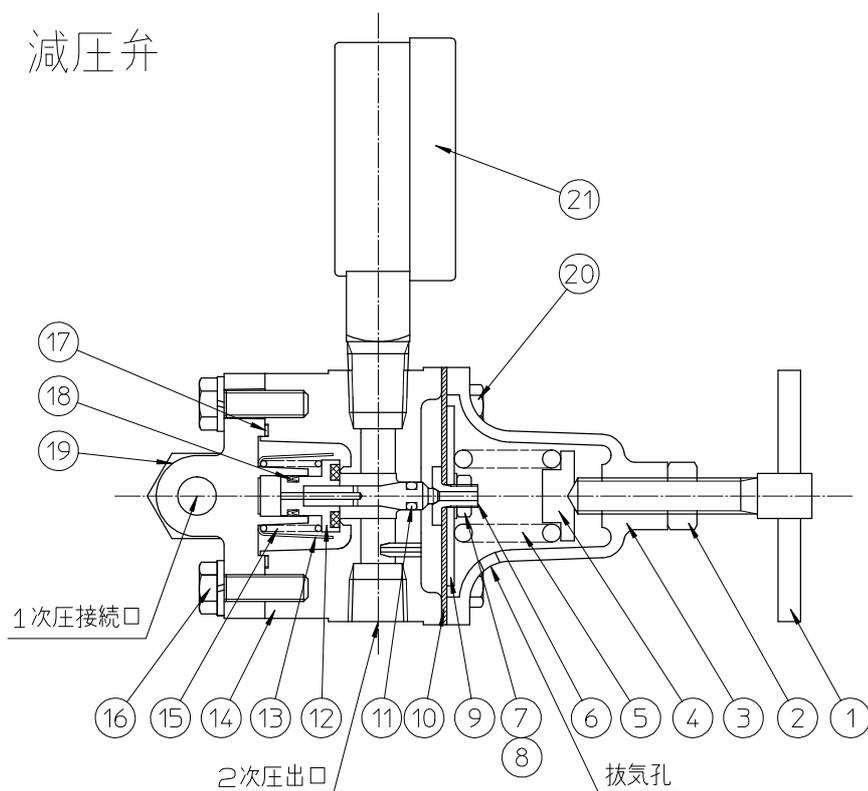
☆印の処置は、お買いあげの販売店又はお近くの当社支店、営業所・サービス会社にご依頼ください。
正しい処置が行われない場合、十分な性能が発揮できなくなります。

現象	原因	調査	対策
①圧力があがらない (塗料加圧タンク内の)	①エアコックの開き忘れ	①排気弁を開き空気の放出を確認する	①エアコックを確実に開く
	②排気弁、蝶ハットの締め忘れ	②空気の放出音が聞こえる場合 (正常時は聞こえない)	②完全閉鎖する
	③圧力計の破損	③空気の放出音が聞こえる場合	③新品に交換する ☆
②塗料が出ない	①加圧空気が送られていない	①排気弁を開き空気の放出を確認する	①・エアコックを確実に開く ・減圧弁の締め込み操作
	②エアコックの開き忘れ	②同上	②同上
	③塗料がない	③蓋を取り外し内部を確認する	③塗料を補給する
	④吸込濾過器のつまり	④同上	④洗浄する
③エアモーターが全然廻らない (PT-10DM、20DM、40DM、60DM、80DM形のみ)	①エアコック、エアバルブの開き忘れ	①エアモーター排気孔より空気が放出されているか	①エアコック、エアバルブを確実に開く
	②攪拌軸支持バンドの固着	②攪拌軸が手で軽く廻るか※	②・固着原因の除去 ・塗料の除去 (攪拌軸と支持バンド隙間)
	③攪拌軸と支持バンドの芯狂い	③同上	③軸の芯狂いを調整する
<p>※注意 攪拌軸に手を触れる前にエアモーターのエアバルブを完全に閉めて、圧縮空気を抜いてから行ってください。</p>			
④蓋の攪拌軸穴部より塗料が洩れる	①パッキンの損傷又は緩み	①塗料加圧タンク内に加圧空気を入れた時、攪拌軸のまわりから空気洩れを生じる。 石鹼水を軸部に塗ると良くわかります	①パッキンの締め増し又は部品交換 ☆ パッキン押しを軽く締めます ※注意 エアモーター付の場合のパッキン締め付けは、エアモーターをゆっくり回転させている状態で行うと容易です。 あまり強く締めすぎるとエアモーターの回転力が弱くなります。



現象	原因	調査	対策
⑤減圧弁のハンドルを緩めても、圧力が自然に上昇する	①減圧弁のバルブセットの損傷	①裏蓋を外し、バルブセットを取り出し、確認します	①バルブセットを交換する ☆
	②バルブセットとシールとの間にゴミ付着	②同上	②ゴミを取り除く
⑥減圧弁のハンドルを緩めるとキャップ部より空気が吹き出る ハンドルを緩めた時に抜気孔より空気が洩れるのは、抜気機構が作動している為で故障ではありません	①ダイヤフラムボルトのテーパ面の傷	①キャップを外しダイヤフラムボルトを取り出し確認します	①ダイヤフラムボルトを交換する ☆
	②ダイヤフラムボルトのテーパ面にゴミ付着	②同上	②ゴミを取り除く
	③ダイヤフラムの破損	③常時キャップの抜気孔より空気の放出音が聞こえる場合	③ダイヤフラムを交換する ☆

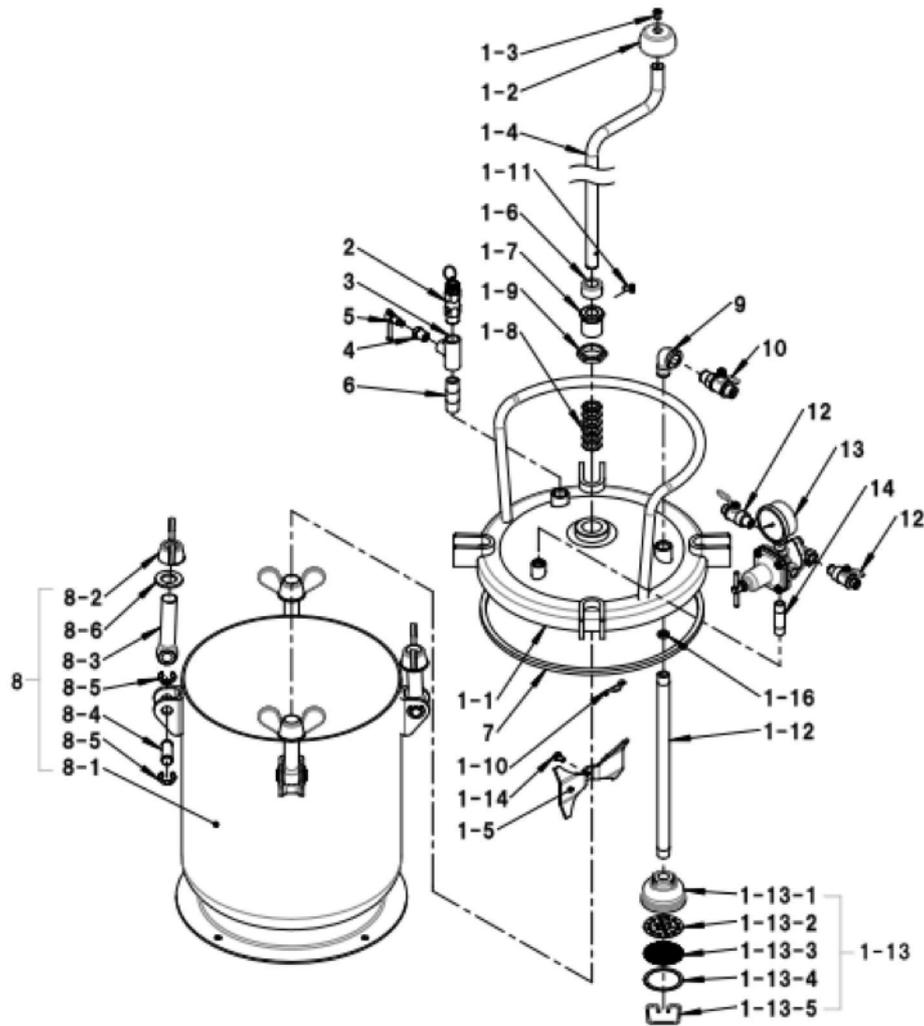
減圧弁



No.	部品名
1	ハンドル
2	六角ナット
3	キャップ
4	バネ受け
5	調整バネ
6	ダイヤフラムボルト
7	六角ナット
8	歯付座金
9	センタープレート
10	ダイヤフラム
11	リング
12	バルブセット
13	ガイド
14	本体セット
15	バルブバネ
16	タッピンネジ
17	パッキン
18	ミニYパッキン
19	裏蓋
20	タッピンネジ
21	圧力計

■ 9.構成部品

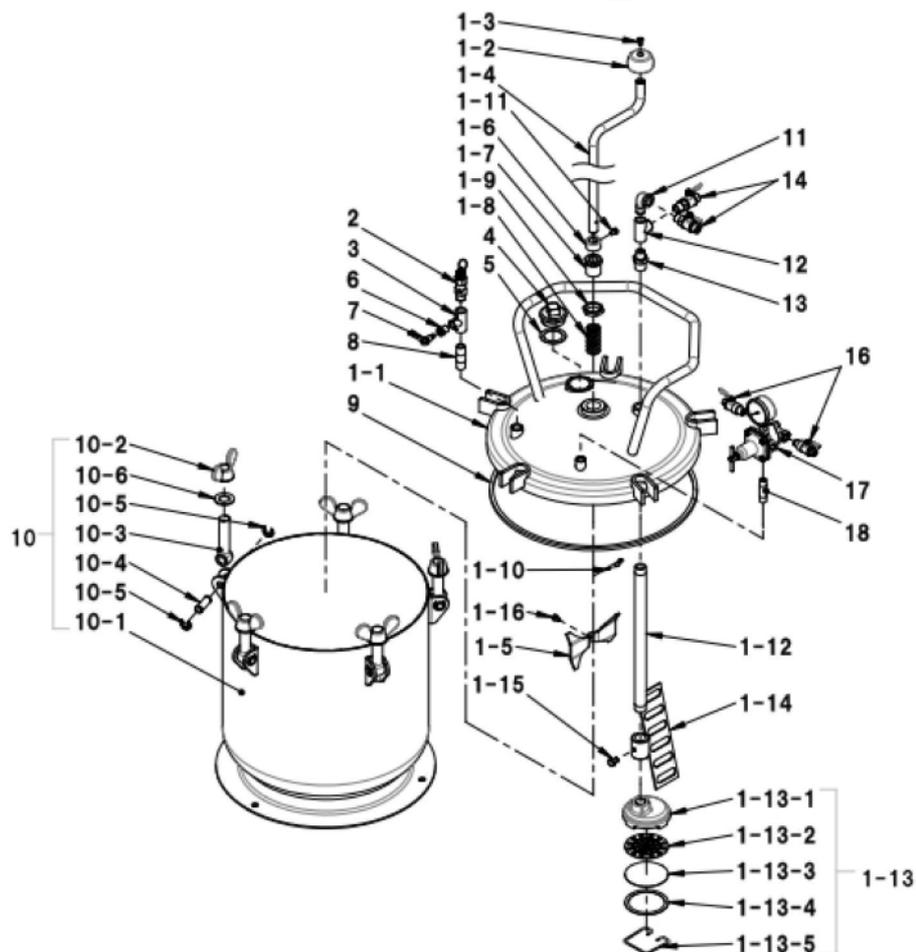
9-1.塗料加圧タンク(PT-10D(W)・20D(W)) No.1の蓋セットは、1-1~1-16までを含みます。



※印の部品は、消耗品です。

No.	品名	個数				No.	品名	個数			
		10D	10DW	20D	20DW			10D	10DW	20D	20DW
1	蓋セット	1	1	1	1	1-16	パッキン	—	1	—	1
1-1	ハンドル蓋セット	1	1	1	1	2	安全弁	1	1	1	1
1-2	握り	1	1	1	1	3	径違いチー	1	1	1	1
1-3	十字なべ小ネジ	1	1	1	1	4	抜気弁本体	1	1	1	1
1-4	攪拌軸	1	1	1	1	5	抜気弁芯棒セット	1	1	1	1
1-5	攪拌羽根	1	1	1	1	6	ロングニップル	1	1	1	1
1-6	軸継手	1	1	1	1	※7	蓋パッキン	1	1	1	1
1-7	パッキン押し	1	1	1	1	8	タンクセット	1	1	1	1
※1-8	パッキンセット	1	1	1	1	8-1	塗料タンクセット	1	1	1	1
1-9	六角ナット	1	1	1	1	8-2	蝶ナット	3	3	4	4
1-10	スナップピン	1	1	1	1	8-3	アイボルト	3	3	4	4
1-11	六角ボルト	2	1	2	1	8-4	アイボルト止めピン	3	3	4	4
1-12	吸上管	1	1	1	1	8-5	止め輪	6	6	8	8
1-13	吸込濾過器セット	1	1	1	1	8-6	平座金	3	3	4	4
1-13-1	吸込濾過器本体	1	1	1	1	9	ストリートエルボ	1	1	1	1
1-13-2	吸込濾過器支え板	1	1	1	1	10	ボールバルブ	1	1	1	1
1-13-3	濾過網	1	1	1	1	12	ボールバルブ	2	2	2	2
1-13-4	吸込濾過器リング	1	1	1	1	13	減圧弁	1	1	1	1
1-13-5	吸込濾過器リテーナー	1	1	1	1	14	ロングニップル	1	1	1	1
1-14	六角ボルト	—	1	—	1						

9-2.塗料加圧タンク(PT-40D・60D・80D) No.1の蓋セットは、1-1~1-15までを含みます。

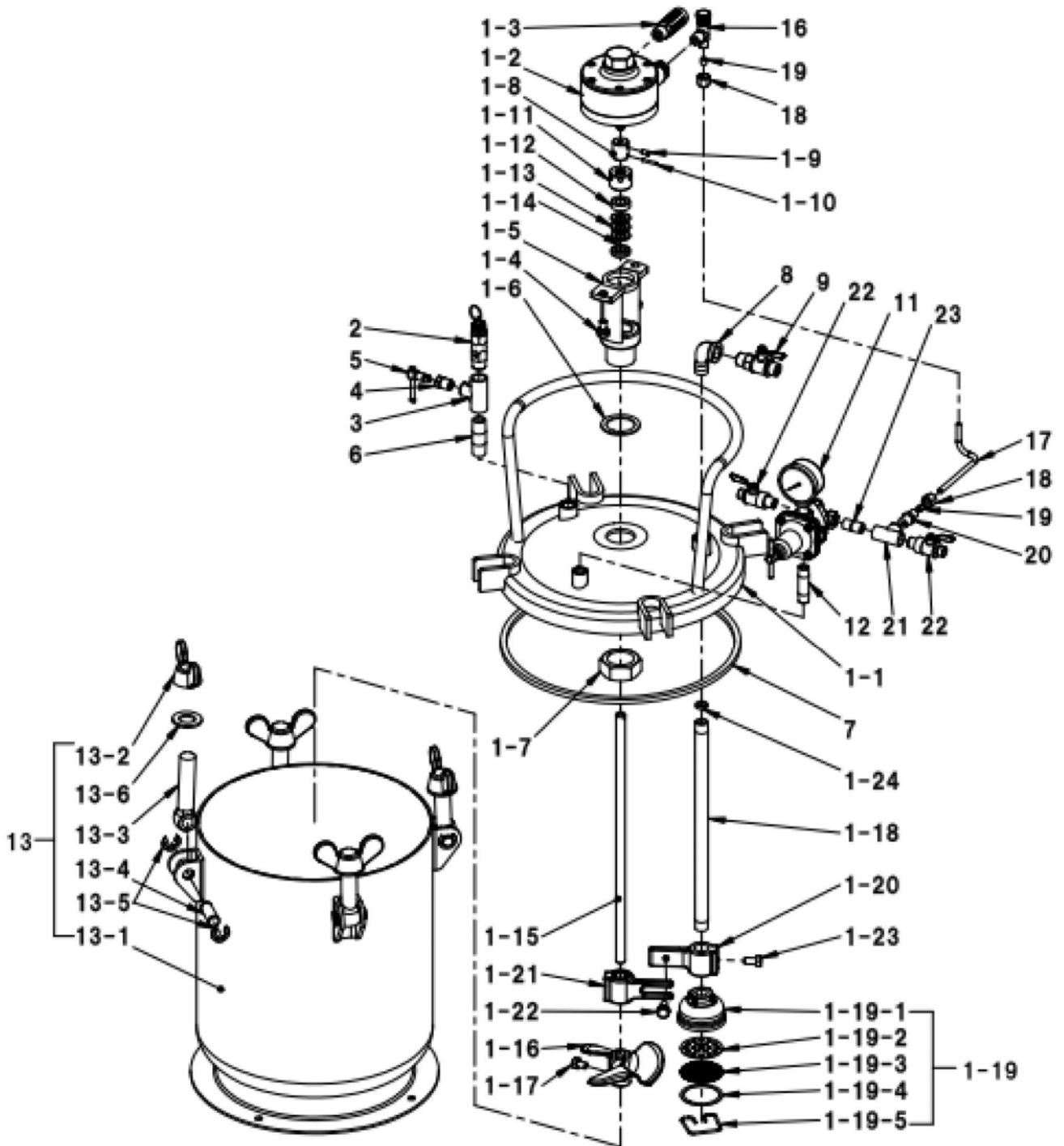


※印の部品は、消耗品です。

No.	品名	個数			No.	品名	個数		
		PT-40D	PT-60D	PT-80D			PT-40D	PT-60D	PT-80D
1	蓋セット	1	1	1	2	安全弁	1	1	1
1-1	ハンドル蓋セット	1	1	1	3	径違いチー	1	1	1
1-2	握り	1	1	1	4	塗料補給口蓋	1	1	1
1-3	十字なべ小ネジ	1	1	1	5	補給口蓋パッキン	1	1	1
1-4	攪拌軸	1	1	1	6	抜気弁本体	1	1	1
1-5	攪拌羽根	1	2	2	7	抜気弁芯棒セット	1	1	1
1-6	軸継手	1	1	1	8	ロングニップル	1	1	1
1-7	パッキン押し	1	1	1	※9	蓋パッキン	1	1	1
※1-8	パッキンセット	1	1	1	10	タンクセット	1	1	1
1-9	六角ナット	1	1	1	10-1	塗料タンクセット	1	1	1
1-10	スナップピン	1	1	1	10-2	蝶ナット	5	5	5
1-11	六角ボルト	1	1	1	10-3	アイボルト	5	5	5
1-12	吸上管	1	1	1	10-4	アイボルト止めピン	5	5	5
1-13	吸込濾過器セット	1	1	1	10-5	止め輪	10	10	10
1-13-1	吸込濾過器本体	1	1	1	10-6	平座金	5	5	5
1-13-2	吸込濾過器支援板	1	1	1	11	ストリートエルボ	1	1	1
1-13-3	濾過網	1	1	1	12	チー	1	1	1
1-13-4	吸込濾過器リング	1	1	1	13	径違い角ニップル	1	1	1
1-13-5	吸込濾過器リティナー	1	1	1	14	ボールバルブ	2	2	2
1-14	乱流板セット	1	1	1	16	ボールバルブ	2	2	2
1-15	六角ボルト	1	1	1	17	減圧弁	1	1	1
1-16	六角ボルト	1	2	2	18	ロングニップル	1	1	1

塗料加圧タンク(PT-10DM(W)・20DM(W))

No. 1の蓋セットは、1-1~1-24までを含みます。

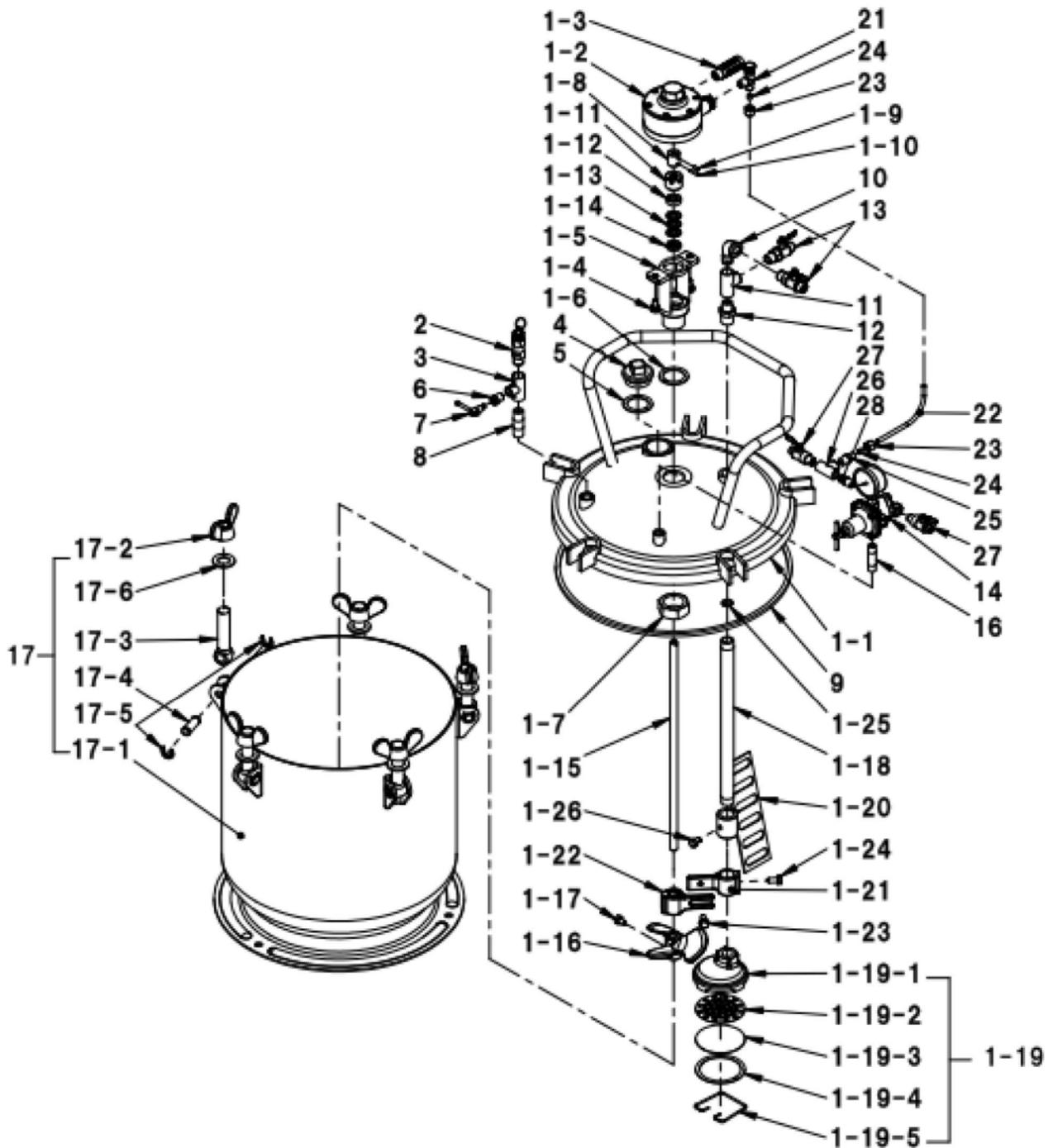


No. 1の蓋セットは、1-1～1-24までを含みます。 ※印の部品は、消耗品です。

No.	品名	個数				No.	品名	個数			
		10 DM	10 DMW	20 DM	20 DMW			10 DM	10 DMW	20 DM	20 DMW
1	蓋セット	1	1	1	1	2	安全弁	1	1	1	1
1-1	ハンドル蓋セット	1	1	1	1	3	径違いチー	1	1	1	1
1-2	エアーモーター	1	1	1	1	4	排気弁本体	1	1	1	1
1-3	マフラー	—	—	1	1	5	排気弁芯棒セット	1	1	1	1
1-4	座金組込みボルト	—	—	2	2	6	ロングニップル	1	1	1	1
1-5	エアーモーター取付ステー	1	1	1	1	※7	蓋パッキン	1	1	1	1
※1-6	パッキン	1	1	1	1	8	ストリートエルボ	1	1	1	1
1-7	六角ナット	1	1	1	1	9	ボールバルブ	1	1	1	1
1-8	軸継手	1	1	1	1	11	減圧弁	1	1	1	1
1-9	六角穴付止めねじ	2	2	1	1	12	ロングニップル	1	1	1	1
1-10	スプリングピン	1	1	1	1	13	タンクセット	1	1	1	1
1-11	パッキン押し	1	1	1	1	13-1	塗料タンクセット	1	1	1	1
1-12	パッキン受け金具	1	1	1	1	13-2	蝶ナット	3	3	4	4
※1-13	V形パッキン	3	3	3	3	13-3	アイボルト	3	3	4	4
1-14	パッキン押え金具	1	1	1	1	13-4	アイボルト止めピン	3	3	4	4
1-15	攪拌軸	1	1	1	1	13-5	止め輪	6	6	8	8
1-16	攪拌羽根	1	1	1	1	13-6	平座金	3	3	4	4
1-17	六角ボルト	1	1	1	1	16	エアーバルブ	1	1	1	1
1-18	吸上管	1	1	1	1	17	ナイロンチューブ	1	1	1	1
1-19	吸込濾過器セット	1	1	1	1	18	ジョイントナット	2	2	2	2
1-19-1	吸込濾過器本体	1	1	1	1	19	ジョイントリング	2	2	2	2
1-19-2	吸込濾過器支え板	1	1	1	1	20	ハーフユニオン本体	1	1	1	1
1-19-3	濾過網	1	1	1	1	21	チー	1	1	1	1
1-19-4	吸込濾過器リング	1	1	1	1	22	ボールバルブ	2	2	2	2
1-19-5	吸込濾過器リティナー	1	1	1	1	23	バレルニップル	1	1	1	1
1-20	締付バンド	1	1	1	1						
1-21	支持バンドセット	1	1	1	1						
1-22	六角ボルト	1	1	1	1						
1-23	六角ボルト	1	1	1	1						
1-24	パッキン	—	1	—	1						

9-4.塗料加圧タンク(PT-40DM(W)・60DM(W)・80DM(W))

No. 1の蓋セットは、1-1~1-25までを含みます。



No. 1の蓋セットは、1-1～1-25までを含みます。 ※印の部品は、消耗品です。

No.	品名	個数			No.	品名	個数		
		PT-40 DM(W)	PT-60 DM(W)	PT-80 DM(W)			PT-40 DM(W)	PT-60 DM(W)	PT-80 DM(W)
1	蓋セット	1	1	1	2	安全弁	1	1	1
1-1	ハンドル蓋セット	1	1	1	3	径違いチー	1	1	1
1-2	エアモーター	1	1	1	4	塗料補給口蓋	1	1	1
1-3	マフラー	1	1	1	5	補給口蓋パッキン	1	1	1
1-4	座金組込みボルト	2	2	2	6	排気弁本体	1	1	1
1-5	エアモーター取付ステー	1	1	1	7	排気弁芯棒セット	1	1	1
※1-6	パッキン	1	1	1	8	ロングニップル	1	1	1
1-7	六角ナット	1	1	1	※9	蓋パッキン	1	1	1
1-8	軸継手	1	1	1	10	ストリートエルボ	1	1	1
1-9	六角穴付止めねじ	1	1	1	11	チー	1	1	1
1-10	スプリングピン	1	1	1	12	異径角ニップル	1	1	1
1-11	パッキン押し	1	1	1	13	ボールバルブ	2	2	2
1-12	パッキン受け金具	1	1	1	14	減圧弁	1	1	1
※1-13	V形パッキン	3	3	3	16	ロングニップル	1	1	1
1-14	パッキン押え金具	1	1	1	17	タンクセット	1	1	1
1-15	攪拌軸	1	1	1	17-1	塗料タンクセット	1	1	1
1-16	攪拌羽根	1	1	2	17-2	蝶ナット	5	5	5
1-17	六角ボルト	2	2	3	17-3	アイボルト	5	5	5
1-18	吸上管	1	1	1	17-4	アイボルト止めピン	5	5	5
1-19	吸込濾過器セット	1	1	1	17-5	止め輪	10	10	10
1-19-1	吸込濾過器本体	1	1	1	17-6	平座金	5	5	5
1-19-2	吸込濾過器支え板	1	1	1	21	エアバルブ	1	1	1
1-19-3	濾過網	1	1	1	22	ナイロンチューブ	1	1	1
1-19-4	吸込濾過器リング	1	1	1	23	ジョイントナット	2	2	2
1-19-5	吸込濾過器リテーナー	1	1	1	24	ジョイントリング	2	2	2
1-20	乱流板セット	1	1	1	25	ハーフユニオン本体	1	1	1
1-21	締付バンド	1	1	1	26	チー	1	1	1
1-22	支持バンドセット	1	1	1	27	ボールバルブ	2	2	2
1-23	座金組込みボルト	1	1	1	28	パレルニップル	1	1	1
1-24	六角ボルト	1	1	1					
1-25	パッキン(DMWのみ)	1	1	1					

10. 保証と修理サービス

10-1. 保証について

お買上げの商品を本取扱説明書にしたがって、正常のご使用状態で万一故障が起きました時は、本保証書の記載内容により無償修理いたします。

形式 PT-	品名 塗料加圧タンク
お客様	御社名 お名前 ご住所 〒□□□-□□□□
	TEL() - FAX() -
保証期間	お買上げ日 平成 年 月 日 から 「1年間」を保証期間とします。
販売店	販売店名 住所 〒□□□-□□□□
	TEL() - FAX() -

◇ 無償保証を受けるための条件および手続き

- (1) 本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、または当社支店・営業所、サービス会社にご依頼ください。
- (2) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
※本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんので、ご了承願います。

◇ 次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。

- (1) 本保証書のご提示がない場合。
- (2) 本保証書にお名前、お買上げ日、販売店名の記載がない場合あるいは字句等を書換えられている場合。
- (3) 取扱上の不注意・取扱説明書の記載事項を守られなかったことによる故障および損傷。
- (4) 消耗品の交換・修理。
- (5) 指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)、又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
- (6) 純正部品以外の部品が使用されている場合。
- (7) 当社指定の修理店以外による修理がなされている場合。

◇ 法的責任

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束できるものです。

従って、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等、またご不明の点はお買上げの販売店または当社支店・営業所までお問い合わせください。

◇ 保証書の保管

- ・「保証書」は、内容をよくお読みになったうえで、「お客様のお名前・ご住所」、「お買上げ日」、「販売店」など、必要事項については、誠に恐縮ですがお客様でご記入して頂き、納品書とともに大切に保管してください。
- ・本保証書は紛失されても再発行致しませんので、大切に保管してください。

10-2. 修理とサービスについて

修理を依頼されるときには

- ・修理にはお買上げの販売店または当社支店・営業所、サービス会社にご相談ください。この時お買上げの商品の形式名及び、お買上げの時期をお知らせください。
- ・保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理いたします。
- ・詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。また、その他ご不明な点はお近くの当社支店・営業所、サービス会社へお気軽にお問い合わせください。なお、所在地は添付一覧表をご参照ください。

◆製品に関するお問い合わせ、ご意見・ご希望などございましたら、下記、お問い合わせ先まで御連絡ください。

お問い合わせ先

➤ 電話でのお問い合わせ

- ・スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、
塗装ブース、自動塗装装置、塗装プラント、塗装ロボット、
環境装置に関するお問い合わせ

 **0800-100-1926**

- ・その他、上記以外に関するお問い合わせ

 **0120-917-144**

受付時間： 9:00～12:00/13:00～17:00
但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

➤ メールでのお問い合わせ

<http://www.anest-iwata.co.jp>

各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては当社ホームページをご覧ください。
アネスト岩田ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp>



Instruction Manual

■ Paint Tank

PT-10D · 10DW · 10DM · 10DMW

PT-20D · 20DW · 20DM · 20DMW

PT-40D · 40DM · 40DMW

PT-60D · 60DM · 60DMW

PT-80D · 80DM · 80DMW

This instruction manual includes important warnings, cautions and operations. Before use, be sure to read this instruction manual fully. Keep this instruction manual in an appropriate place for immediate reference.

■ Important information

- This product is exclusively used for coating. Do not use for other purposes than coating.
- Be sure to read and understand this instruction manual fully. The operator shall be fully conversant with the requirements stated within this instruction manual including important warnings, cautions and operations.
- Wrong operation (mishandling) can cause serious bodily injury, death, fire or explosion.



Keep this instruction manual in an appropriate place for immediate reference.

● Safety factor

- Safety precautions in this instruction manual are minimum requirements. Observe other regulations about electricity, safety and fire fighting designated by your country, local government and your company.
- Pay special attention to items which are shown by the below marks and symbols.
- Marks and symbols mean as follows:

Marks of warnings and cautions

 WARNING	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in serious injury or loss of life.
 CAUTION	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in minor or moderate injury or property damage.

Examples of symbols

	Indicates [you must be careful]. We will explain briefly in or near the symbol. (Example on the left is [be careful about ventilation]).
	Indicates [you must not do]. We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [do not touch]).
	Indicates [you must do]. We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [be sure to wear protective gear]).

※We shall not be responsible for any injury or damage caused by disregard of warnings, cautions or instructions.

● Supplementary notes

	Indicates notes which we ask you to observe. They are helpful to achieve full performance and function of the equipment.
	Indicates helpful knowledge or advice.



Important information

- 1. Safety precautions · · · · · 2
- 2. Check the products · · · · · 3
- 3. Specifications · · · · · 4
- 4. Name of each section and function · · 5
- 5. Installation · · · · · 7
- 6. Operation · · · · · 7
- 7. Maintenance · · · · · 11
- 8. Problems and remedies · · · · · 12
- 9. Parts list · · · · · 14

■ 1. Safety precautions

WARNING

Wear protective gear.

During painting, be sure to wear protective gear such as glasses, mask or gloves.
Paints or solvents might enter your eyes or you might inhale them.
If you feel any abnormality during operation, immediately see a medical doctor.



Be careful about ventilation.

- Use it in a well-ventilated place.

Painting or cleaning in a narrow place with insufficient ventilation can cause organic solvent poisoning by sprayed mist of paint or volatile solvent.

If you feel any abnormality during operation, immediately see a medical doctor.

- Sprayed mist of paints or solvents can catch fire, causing fire or explosion, which is very dangerous.



Danger caused by wrong operation of equipment

- Never use in another way than to apply pressure for paint transfer.

If done, it can cause insufficient performance or failure.

- Do not use with corrosive liquids (halogenated hydrogen carbon, oxygen, alkaline).

If done, corrosion can cause failure.

If you consider use of a special cleaning solvent, we are ready to supply you with a material list of our paint tank on request.

- Never point paint (gun) toward a person or animal, or put your finger in front of tip of air cap.

If done, paint can enter human body directly through eyes, mouth or skin. It is very dangerous.



Keep away from origins of explosion or fires.

- Never use near sparks or open fire. Especially the following will cause fire. It is very dangerous.

- Open flames such as cigarettes or pipes
- Electric goods such as stoves, lamps or heaters



Contact is forbidden.

- In the case of an automatic agitating system (model with air motor), never try to touch shaft of air motor or turning section

If done, it can suddenly start and your hand can get tangled.



Contact grounding.

- Securely ground pump, spray gun, workpieces and containers containing paints or solvent. Insufficient grounding will cause explosions or fire if exposed to a spark of static electricity.



Be careful about explosion of fluid hose.

- Never bend hose with a radius of less than 50mm. Never put heavy things on it.

If done, hose can explode, causing great danger.

- Securely connect hose to avoid leak and looseness.

If hose is disconnected during operation, hazardous hose movement and paint ejection will cause severe bodily injury.

- Never use the following hoses. Such a hose can cause great danger during operation.

It is very dangerous.

- cracked
- bent
- damaged
- crushed or distorted



WARNING

Be careful about explosion.

- Be sure to use it at less than maximum fluid operating pressure.

If done, it can cause damage to the paint tank or emission of paint or flying parts, resulting in serious bodily injury.

- Never remove safety valve or alter setting figures.

If done, it makes it difficult to deal with emergencies, resulting in explosions or accidents.

- Be sure to release pressure in paint tank before inspecting or cleaning inside of paint tank.

If not done, it can cause serious bodily injury through eruption of paint or flying parts.

Before maintenance or inspection, be sure to release compressed air in paint tank and make sure by checking pressure gauge that there is no pressure remaining in the paint tank.

If you do maintenance or inspection while pressure remains in tank, parts being disassembled can fly out and cause injury.

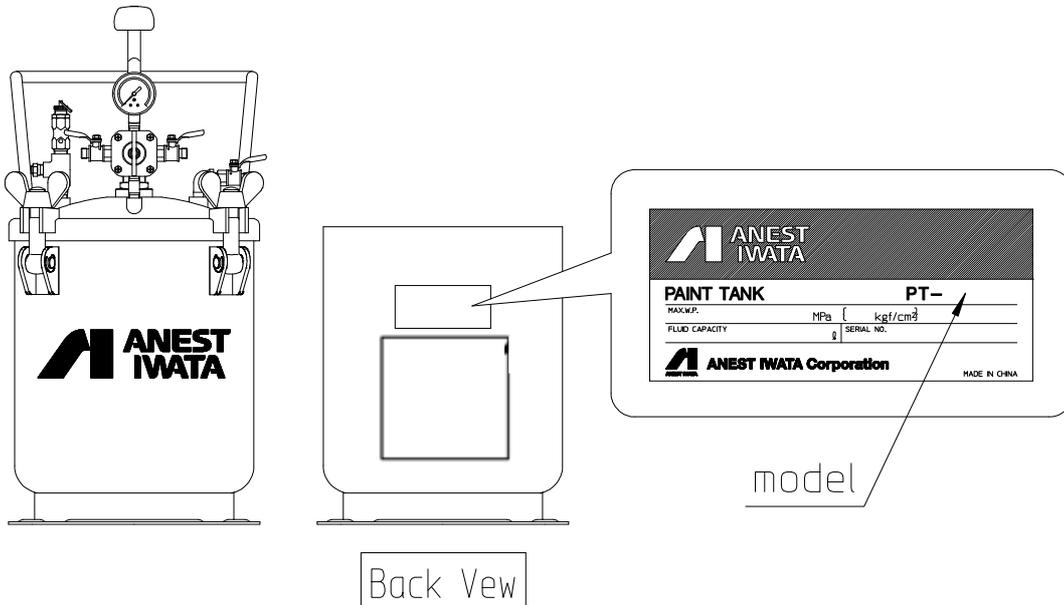


Important

- Never alter the paint tank.
- Be sure to use our genuine parts when you make repairs or replace parts. If not, it can cause insufficient performance or failure.

■ 2. Check the products

- Check to make sure that the products are as ordered and that the products have not been distorted or damaged.



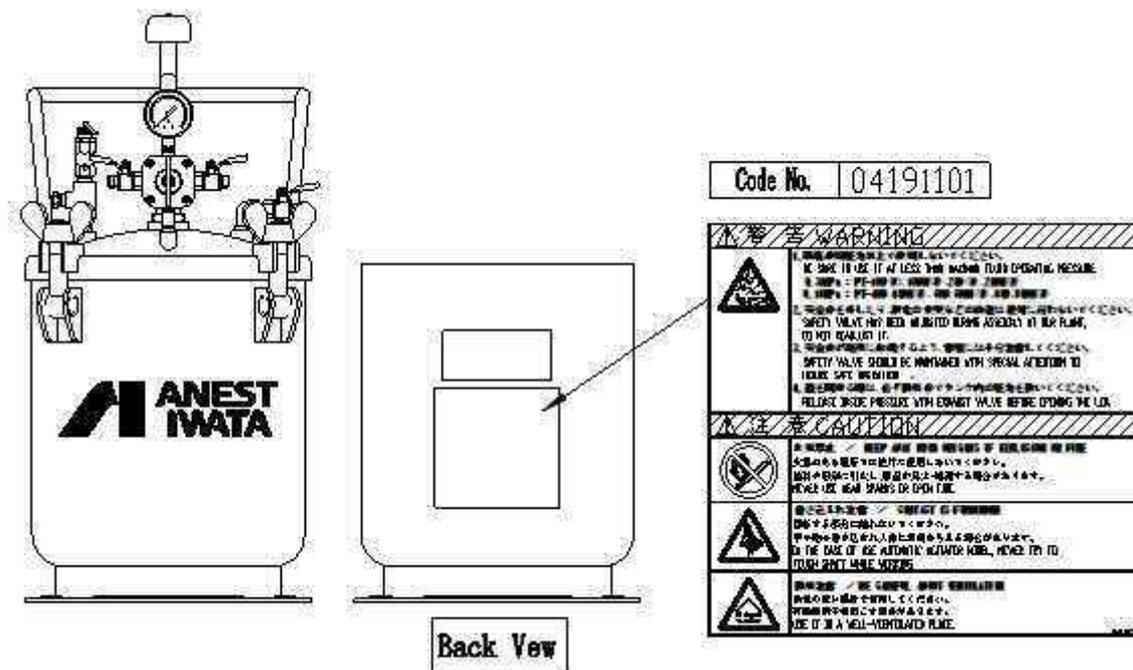
Check the accessories.

Check that accessories have been included.

©instruction manual

Where to attach warning stickers

Always keep warning labels clean. If they become dirty or damaged, replace them with new ones. If you need new stickers, contact the shop which sold the product to you.



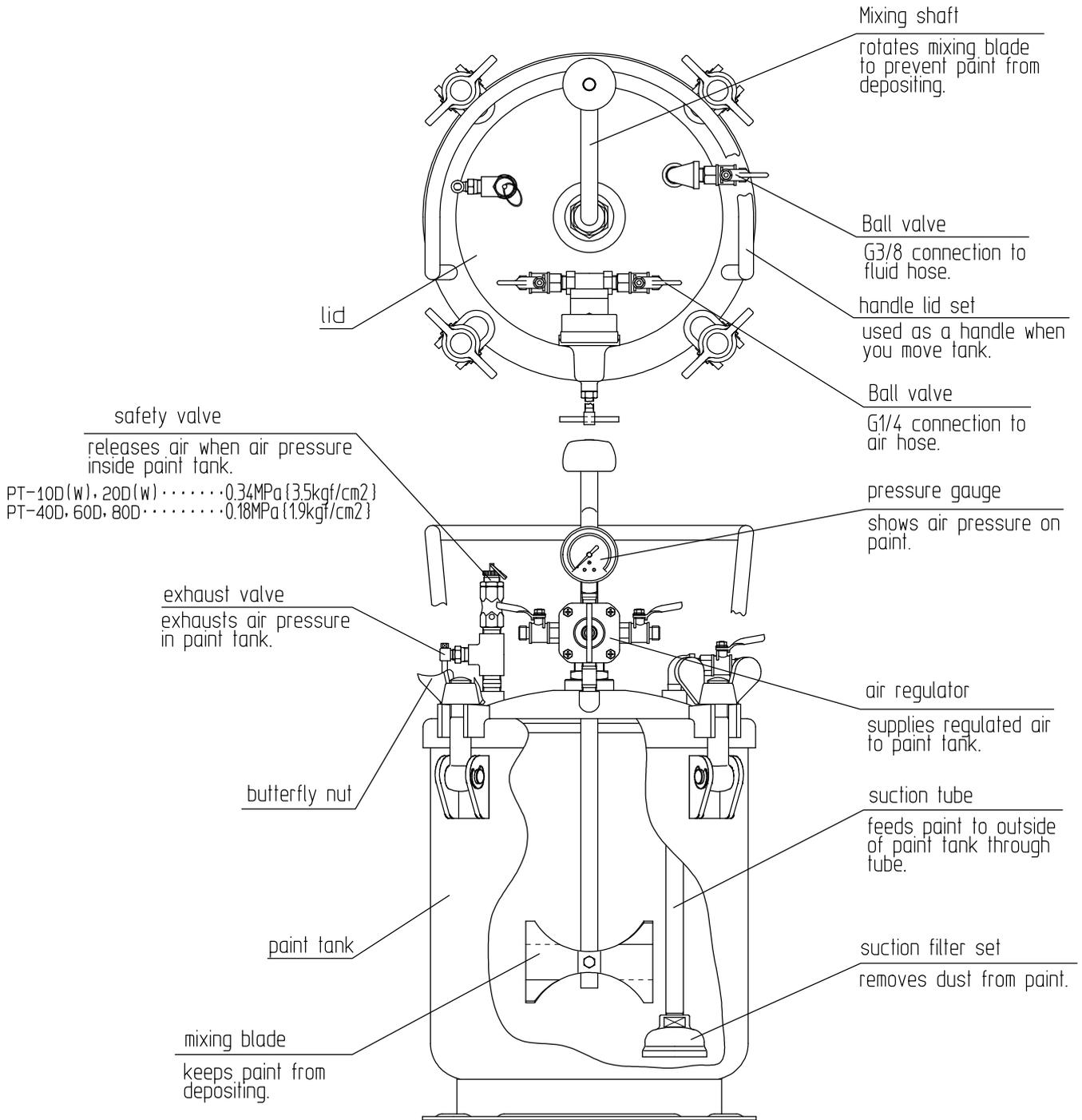
3. Specifications

Items	PT-10 D(W)	PT-20 D(W)	PT-40 D	PT-60 D	PT-80 D	PT-10 DM(W)	PT-20 DM(W)	PT-40 DM(W)	PT-60 DM(W)	PT-80 DM(W)	
Agitating system	manual agitation					automatic agitation					
Tank capacity (L)	10	20	40	60	80	10	20	40	60	80	
Max. operating air pressure MPa {kgf/cm ² }	0.34 {3.5}		0.18 {1.9}			0.34 {3.5}		0.18 {1.9}			
Air inlet	G 1/4										
Fluid outlet	G 3/8×1		G 3/8×2			G 3/8×1		G 3/8×2			
Dimensions, mass	H mm	547	652	700	885	1045	485	590	648	828	1000
	L mm	315	390	445	445	445	315	390	445	445	445
	W mm	315	310	460	500	500	315	310	460	500	500
	Mass kg	12.7	21.0	29	35	40.5	13.5	23	30.5	37.5	42
Air motor model	—	—	—	—	—	AM-5C		AM-3C			
Safety valve	SVB-8-35		SVB-8-19			SVB-8-35		SVB-8-19			
Air regulator	RR-56B										
Ambient temperature range	5~40°C										

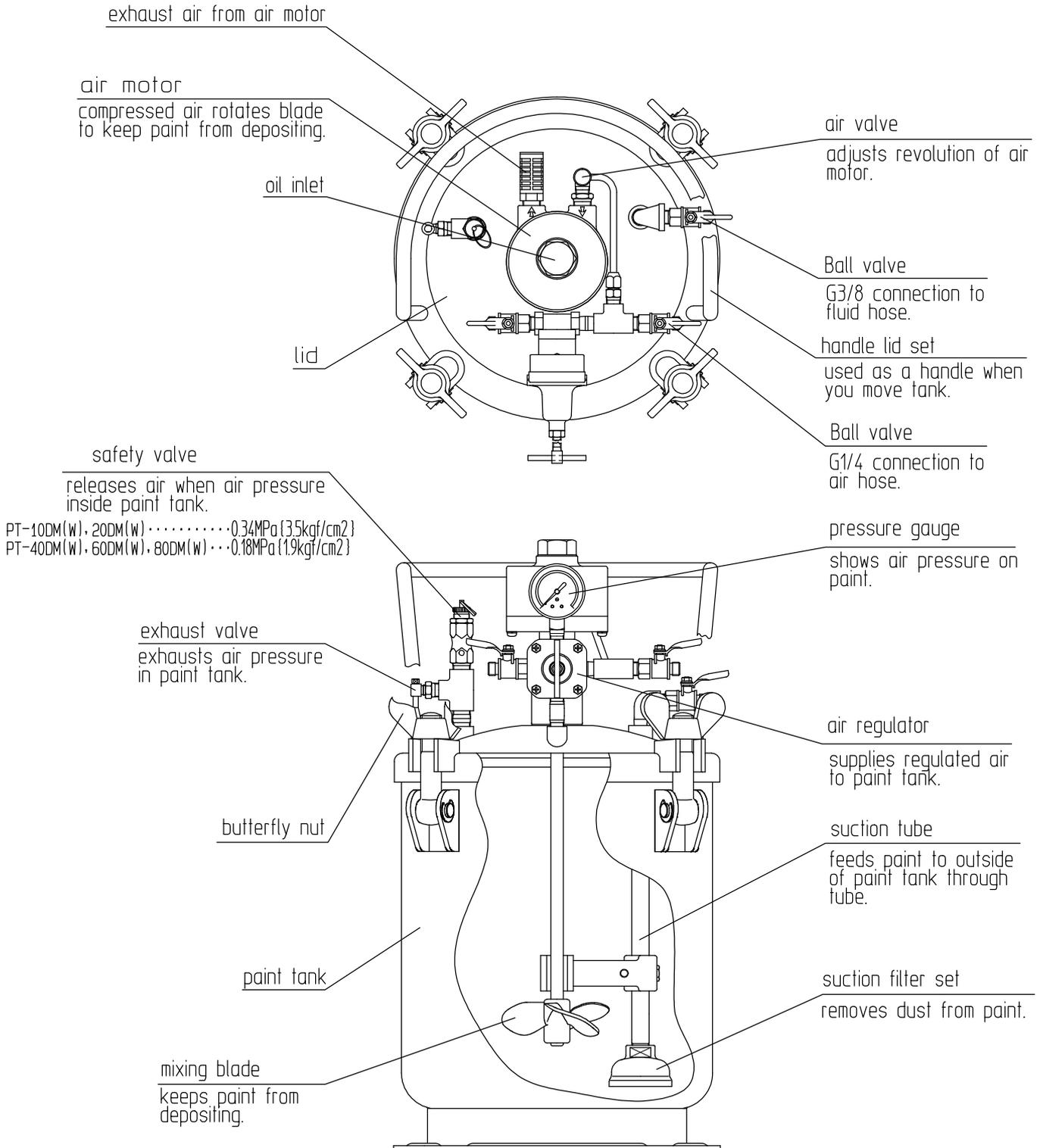
■ 4. Name of each section and function

Paint tank feeds paint in paint tank by pressure which is adjusted by an air regulator.

PT-20D(W)(manual agitating system)



PT-20DM(W) (automatic agitating system)



■ 5. Installation

Important

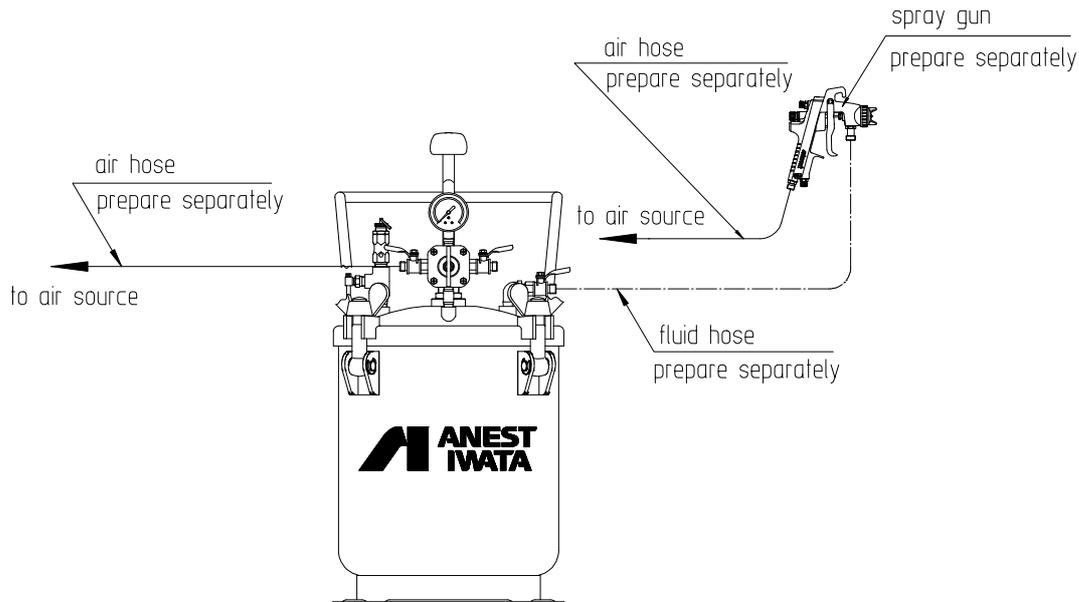
- It can cause an unpredictable accident if paint tank suddenly moves or topples.

Job 1

Install paint tank on a horizontal surface so that it does not move.

Job 2

Securely connect air hoses to inlet and outlet sides and fluid hose.



■ 6. Operation

6-1. Preparation

⚠ CAUTION



Be sure to release compressed air before you lift handle lid set and inspect the inside.
If not done, flying parts can cause serious injury.

Job 1

Open exhaust valve and release compressed air.

If you loosen butterfly nut while compressed air remains in paint tank, flying parts or paint can cause serious injury or accidents.

Job 2

Close air valve and stop air motor.

(This is not necessary in the case of manual agitating type PT-10D(W), 20D(W), 40D, 60D and 80D)

Job 3

Loosen butterfly nut, lift handle lid set and inspect the inside of paint tank.

If the inside has become dirty, clean it and pour paint which is filtered.

Job 4

Close handle lid set and securely tighten butterfly nut.

Tighten it evenly.

Job 5

Securely connect air hose to air hose connection, and fluid hose to fluid hose connection.

Job 6

Close exhaust valve.

Job 7

Open oil cap (screw) of air motor and pour in grease. After supplying grease, securely close oil cap. (This is not necessary in the case of manual agitating type PT-10D(W), 20D(W), 40D, 60D, and 80D.)

6-2. Start-up operation and adjustment

WARNING



• **Never remove safety valve or alter setting figures.**

If done, safety valve cannot deal with emergencies, resulting in an explosion or accident.

• **If shaft of safety valve becomes dirty, clean it and apply oil.**

Dirty shaft can cause failure, explosion or accident.

If it is damaged or bent, you must ask a specialist to repair it.

Safety valve has been adjusted to operate as follows:

0.34Mpa for PT-10D(W)、10DM(W)、20D(W)、20DM(W)

0.18MPa for PT-40D、40DM(W)、60D、60DM(W)、80D、80DM(W)

Job 1

Agitate paint.

Turn agitating shaft manually for manual agitating types PT-10D(W), 20D(W), 40D, 60D and 80D. In case of automatic agitating types PT-10DM(W), 20DM(W), 40DM(W), 60DM(W) and 80DM(W), open air cock and gradually open air valve to operate air motor.

Job 2

Open air cock(already operated in above **Job 1** as for automatic agitating type).

Gradually tighten air regulator handle to get necessary pressure. If pressure becomes too high, loosen air regulator handle. Air release valve fitted to air regulator automatically releases air pressure in accordance with loosened value. Readjust and fix it after pressure becomes stable.

Job 3

Open fluid cock.

Job 4

Test spray

During spray test, fully adjust both fluid pressuring air pressure and atomizing air pressure.

Relationship between fluid pressurizing pressure and atomizing air pressure

Hint!

The relation will have a great influence on job productivity and coating finish. In general, test spray at fluid pressurizing air pressure of 0.05MPa and gradually change atomizing air pressure to get optimal condition.

【Standard pressure】

Kind of paints	Fluid pressurizing air pressure	Atomizing air pressure
Low viscosity	0.03~0.07MPa	0.25~0.39MPa
High viscosity	0.10~0.15MPa	0.29~0.54MPa

When fluid hose is long or spray gun position is higher than paint tank, adjust air pressure slightly higher than the above.

【Influence on coating finish】

- ① If you decrease fluid pressure and increase atomizing air pressure, spray mist becomes finer and coating finish becomes smoother.
- ② If you go too far in above ①, fluid output becomes too small, resulting in “orange peel”.
- ③ If you increase fluid pressure and decrease atomizing air pressure, fluid output becomes larger and job productivity increases, however, spray mist becomes coarse.
- ④ If you go too far in above ③, coating finish becomes rough and causes sags or tails.

Job 5

After spray test, start normal coating job.

6-3. End of operation

Job 1

Close air valve and stop air motor (this is not necessary for manual agitating type PT-10D(W), 20D(W), 40D, 60D and 80D)

Job 2

Close air cock, open exhaust valve to release compressed air pressure in paint tank.

Job 3

Fully return air regulator handle (Air release device fitted to air regulator releases air from lower section of handle but this is not a failure)

Job 4

Remove handle lid set and take out paint in container.

Job 5

Securely tighten handle lid set, feed compressed air into paint tank and exhaust paint in fluid hose.

Job 6

After exhausting paint, close ball valve at air inlet again and turn it to the left till handle movement of air regulator becomes light.

Job 7

Clean inside of paint tank which is in contact with paint.

6-4. Precautions during operation

WARNING



- **As safety valve has been adjusted during assembly at plant, do not readjust it.**
If done, it can cause pressure to become higher than necessary and become dangerous.
- **Dirty safety valve fails and can also be dangerous. Pay special attention to this point.**
Safety valves for PT-10D(W), 10DM(W), 20D(W) and 20DM(W) have been adjusted to operate at 0.34MPa and the others for PT-40D, 40DM(W), 60D, 60DM(W), 80D and 80DM(W) have been adjusted to operate at 0.18MPa.
- **Be sure to release air pressure in paint tank before replenishing paint.**
If not done, parts can fly and paints scatter, which is very dangerous.

CAUTION



- **Be sure to filter air through air filter and supply clean air without moisture and oil to paint tank.**
If not done, air including moisture and oil can fail paint finish.
- **Do not touch shaft or turning section of air motor in the case of automatic agitating type.**
If done, it can operate abruptly and cause injury.

Important

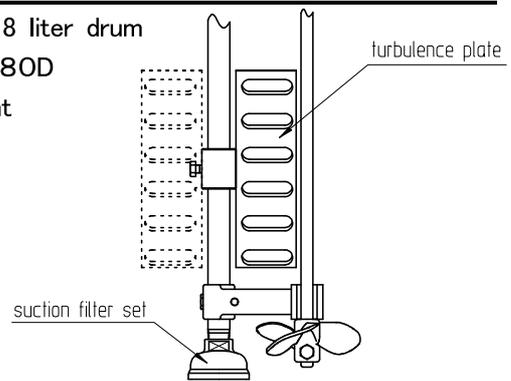
- **Do not increase air motor speed abruptly.**
Sudden high speed of air motor can engulf air by agitation and enter air bubble into paint causing sputtering. It can also cause abnormal friction and shorten lifetime of air motor.
(You do not need to worry about manual agitating types PT-10D(W),20D(W),40D,60D,80D in this respect.)
- **Do not fill paint tank to more than 80% of its capacity.**
If done, paint sticks to lid during transportation or agitation, damages rubber valve of air regulator or reverses flow of paint.

- 1) When using paint which settles easily, turn manual agitator to avoid settlement of paint or adjust automatic agitator speed to make it a bit faster than usual.
- 2) Overtightening of air regulator handle can damage the diaphragm in air regulator. Operate it slowly and loosen it when not in use.

3) When you need an inner container, order it. But a common 18 liter drum can be used as an inner container for PT-60D, 60DM(W), 80D and 80DM(W). In that case, change position so that turbulent plate is inside tank.

4) Replenish paint through paint inlet.

As PT-10D(W), 10DM(W), 20D(W) and 20DM(W) are not equipped with paint inlet, remove lid and replenish paint.



7. Maintenance

WARNING



• When disassembling, be sure to tighten air cock and turn handle of air regulator counterclockwise, and tighten it completely.

If not done, pressure can cause parts to fly and paint to scatter, causing serious bodily injury.

• Refer to the following table and do the inspection and maintenance.

No.	Period	Contents of inspection and maintenance				
1	Daily inspection to air source	<p>① Check cleanliness of safety valve and shaft operation.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Clean if appearance is dirty. ▪ Pull ring of top of safety valve and check if shaft moves up and down. ▪ If safety valve fails, ask a specialist to repair it. <p>② Check motion of pressure gauge pointer and any damage to glass. Replace if necessary.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Check if pointer returns to 0 position when pressure is not put. ▪ Check if pointer moves up gradually when you put pressure gradually. ▪ Check to make sure that glass is not broken. 				
2	Periodic inspection	<p>① Check daily to see if air intake filter is clogged or damaged. Inspection period depends on the kind of paint to be used.</p> <p>② Clean paint tank fully after use. Clean especially suction tubes, fluid cocks and fluid hoses with solvent.</p> <p>③ Lubricate air motor according to the table below.</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>grease</td> <td>supply period</td> </tr> <tr> <td>grease</td> <td>every 1,200 operating hours</td> </tr> </table> <p>④ Visually check inside and outside of the unit.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ any deformation and crack of tank ▪ any deformation of tank lid ▪ tightening butterfly nut and bolt ▪ air leak from tank lid packing 	grease	supply period	grease	every 1,200 operating hours
grease	supply period					
grease	every 1,200 operating hours					

8.Problems and remedies

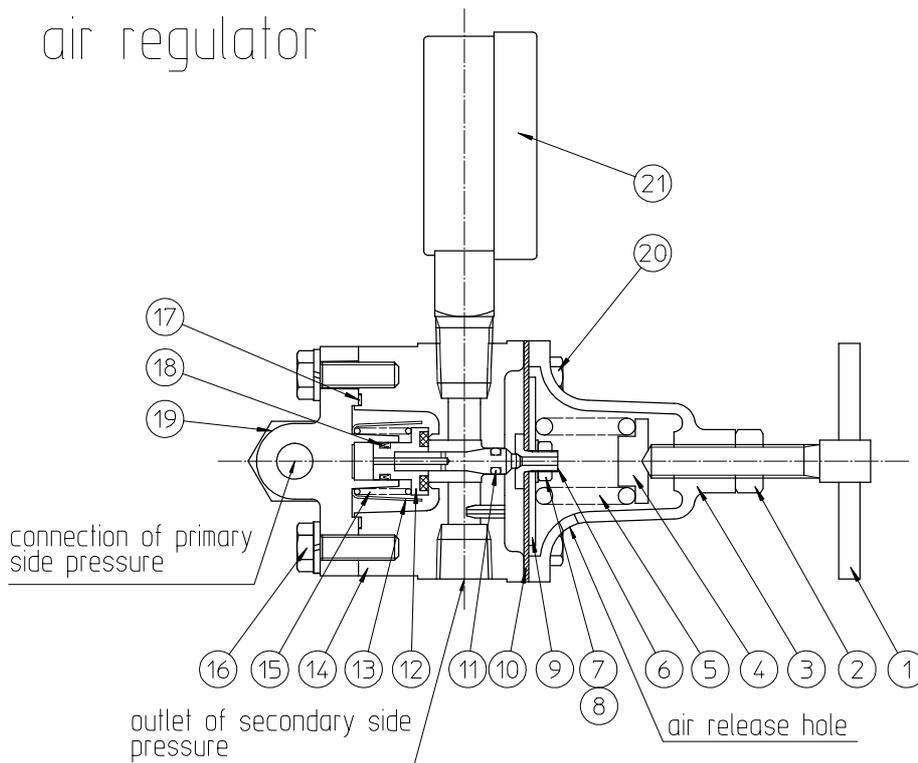
Important

Ask the distributor or the shop who sold it to you about ☆ marked items.
If they are not done properly, it can cause poor performance.

Problems	Causes	Research	Remedies
① Pressure does not increase (in tank) .	① Air cock is open.	① Open exhaust valve and check exhaust of air.	① Open air cock fully.
	② Exhaust valve and butterfly nut are not tightened.	② Air exhausting sound is heard (not heard when normal)	② Close fully.
	③ Pressure gauge is damaged.	③ Air exhausting sound is heard	③ Replace with new one ☆
② Paint does not come out.	① Compressed air is not supplied.	① Open exhaust valve and check exhaust of air.	① • Open air cock fully. • Tighten air regulator.
	② Air cock is open.	② -ditto-	② -ditto-
	③ Paint runs out.	③ Remove lid and inspect inside.	③ Replenish paint.
	④ Air intake filter is clogged.	④ -ditto-	④ Clean.
③ Air motor does not turn. (only PT-10DM(W), 20DM(W), 40DM(W), 60DM(W), 80DM(W))	① Air cock and air valve are not open.	① Check for air release from air motor exhaust hole.	① Open air cock and air valve fully.
	② Agitating shaft support band is stuck.	② Check if agitating shaft turns lightly by hand. ✖	② • Remove reason of sticking • Remove paint between agitating shaft and support band
	③ Agitating shaft and support band are not centered. ✖ Caution Fully tighten air valve of air motor and release compressed air before touching agitating shaft	③ -ditto-	③ Adjust shaft centering.
④ Paint leaks from agitating shaft hole lid.	① Packing is damaged or loosened.	① When compressed air is inside paint tank, air leaks from around agitating shaft. Check with soapy water.	① Tighten packing or replace parts. ☆ Lightly tighten packing seat. ✖ Caution Tighten packing when air motor turns slowly in case of air motor type. Overtightening weakens turning power of air motor.

Problems	Causes	Research	Remedies
⑤ Pressure rises even if handle of air regulator is loosened.	① Damage to valve set of air regulator.	① Remove rear lid, valve set and check.	① Replace valve set. ☆
	② Dust is stuck between valve set and seal.	② -ditto-	② Remove dust.
⑥ Air exhausts from cap when handle of air regulator is loosened. Air exhausts from air release hole when handle is loosened. This is because air release mechanism works. It is not a problem. 	① Damage to tapered surface of diaphragm bolt	① Remove cap, diaphragm bolt and check.	① Replace diaphragm bolt ☆
	② Dust is stuck to tapered surface of diaphragm bolt.	② -ditto-	② Remove dust.
	③ Damage to diaphragm	③ Air exhausting sound is always heard from air release hole of cap.	③ Replace diaphragm. ☆

air regulator

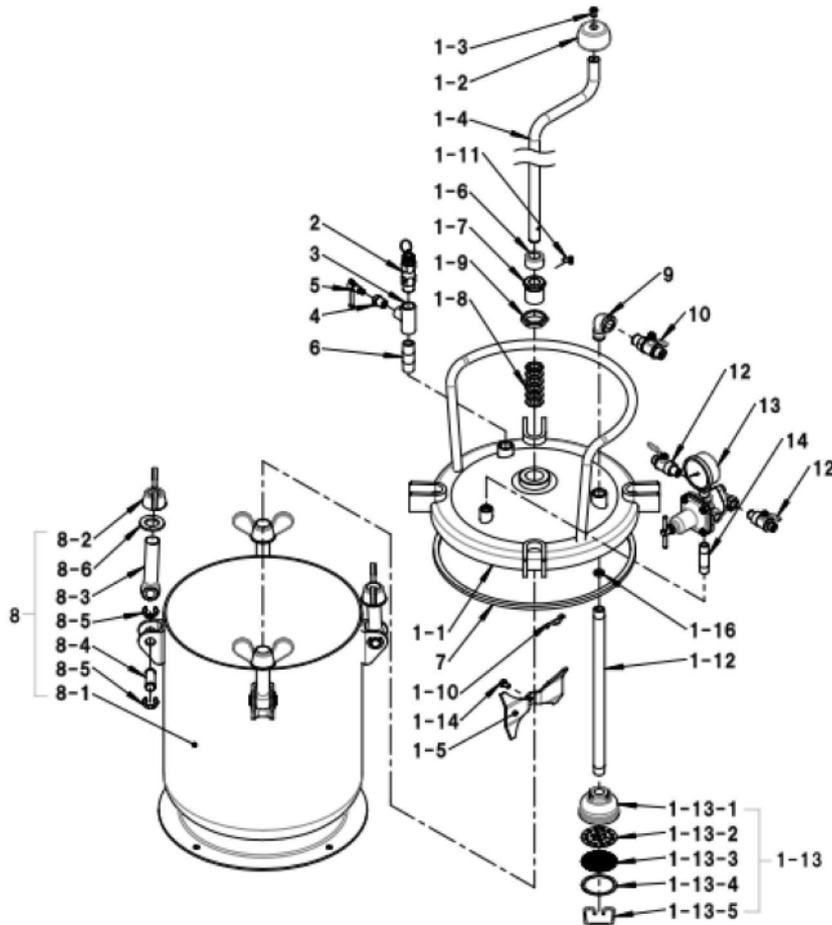


No.	parts name
1	handle
2	hex. nut
3	cap
4	spring holder
5	adjusting spring
6	diaphragm bolt
7	hex. nut
8	washer
9	center plate
10	diaphragm
11	O ring
12	valve set
13	guide
14	body set
15	valve spring
16	tapping screw
17	packing
18	mini Y packing
19	rear lid
20	tapping screw
21	pressure gauge

■ 9. Parts list

9-1. Paint tank(PT-10D(W)・20D(W))

Lid set of No. 1 includes 1-1~1-16

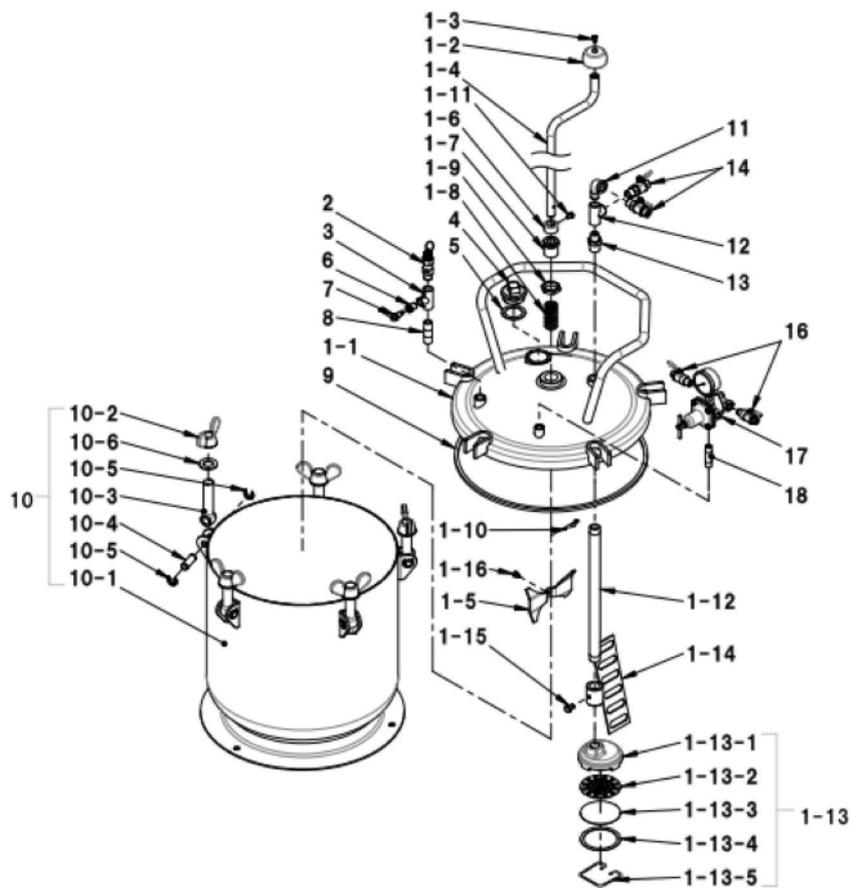


※marked parts are consumable parts.

No.	part name	quantity				No.	part name	quantity			
		10D	10DW	20D	20DW			10D	10DW	20D	20DW
1	lid set	1	1	1	1	1-16	packing	-	1	-	1
1-1	handle lid set	1	1	1	1	2	safety valve	1	1	1	1
1-2	handle	1	1	1	1	3	reducing tee	1	1	1	1
1-3	screw	1	1	1	1	4	exhaust valve body	1	1	1	1
1-4	agitating shaft	1	1	1	1	5	exhaust valve bar set	1	1	1	1
1-5	agitating blade	1	1	1	1	6	long nipple	1	1	1	1
1-6	shaft coupling	1	1	1	1	※7	lid packing	1	1	1	1
1-7	packing seat	1	1	1	1	8	tank set	1	1	1	1
※1-8	packing set	1	1	1	1	8-1	paint tank set	1	1	1	1
1-9	hex. nut	1	1	1	1	8-2	butterfly nut	3	3	4	4
1-10	snap pin	1	1	1	1	8-3	eye bolt	3	3	4	4
1-11	hex. bolt	2	1	2	1	8-4	eye bolt check pin	3	3	4	4
1-12	suction pipe	1	1	1	1	8-5	snap ring	6	6	8	8
1-13	suction filter set	1	1	1	1	8-6	washer	3	3	4	4
1-13-1	suction filter body	1	1	1	1	9	street elbow	1	1	1	1
1-13-2	suction filter support	1	1	1	1	10	ball valve	1	1	1	1
1-13-3	suction filter	1	1	1	1	12	ball valve	2	2	2	2
1-13-4	suction filter ring	1	1	1	1	13	air regulator	1	1	1	1
1-13-5	suction filter retainer	1	1	1	1	14	long nipple	1	1	1	1
1-14	hex. bolt	-	1	-	1						

9-2. Paint tank(PT-40D·60D·80D)

Lid set of No. 1 includes 1-1~1-15

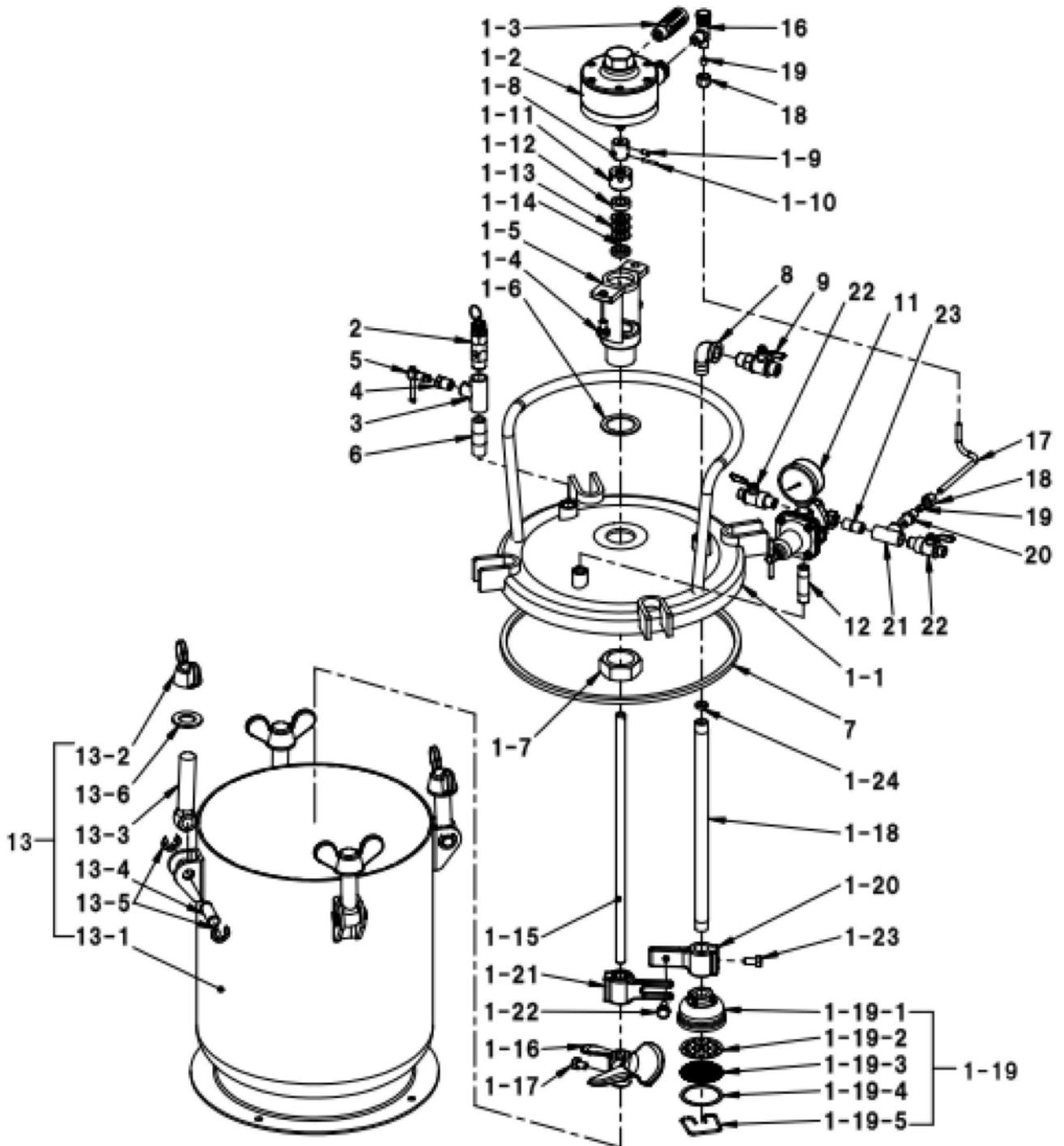


※Marked parts are consumable parts.

No.	part name	quantity			No.	part name	quantity		
		PT-40D	PT-60D	PT-80D			PT-40D	PT-60D	PT-80D
1	lid set	1	1	1	2	safety valve	1	1	1
1-1	handle lid set	1	1	1	3	reducing tee	1	1	1
1-2	handle	1	1	1	4	paint inlet	1	1	1
1-3	screw	1	1	1	5	paint inlet packing	1	1	1
1-4	agitating shaft	1	1	1	6	exhaust valve body	1	1	1
1-5	agitating blade	1	2	2	7	exhaust valve bar set	1	1	1
1-6	shaft coupling	1	1	1	8	long nipple	1	1	1
1-7	packing seat	1	1	1	※9	lid packing	1	1	1
※1-8	packing set	1	1	1	10	tank set	1	1	1
1-9	hex. nut	1	1	1	10-1	paint tank set	1	1	1
1-10	snap pin	1	1	1	10-2	butterfly nut	5	5	5
1-11	hex. bolt	1	1	1	10-3	eye bolt	5	5	5
1-12	suction pipe	1	1	1	10-4	eye bolt check pin	5	5	5
1-13	suction filter set	1	1	1	10-5	snap ring	10	10	10
1-13-1	suction filter body	1	1	1	10-6	washer	5	5	5
1-13-2	suction filter plate	1	1	1	11	street elbow	1	1	1
1-13-3	suction filter	1	1	1	12	tee joint	1	1	1
1-13-4	suction filter ring	1	1	1	13	reducing nipple	1	1	1
1-13-5	suction filter retainer	1	1	1	14	ball valve	2	2	2
1-14	turbulence plate set	1	1	1	16	ball valve	2	2	2
1-15	hex. bolt	1	1	1	17	air regulator	1	1	1
1-16	hex. bolt	1	2	2	18	long nipple	1	1	1

-3. Paint tank (PT-10DM(W)・20DM(W))

Lid set of No. 1 includes 1-1~1-24

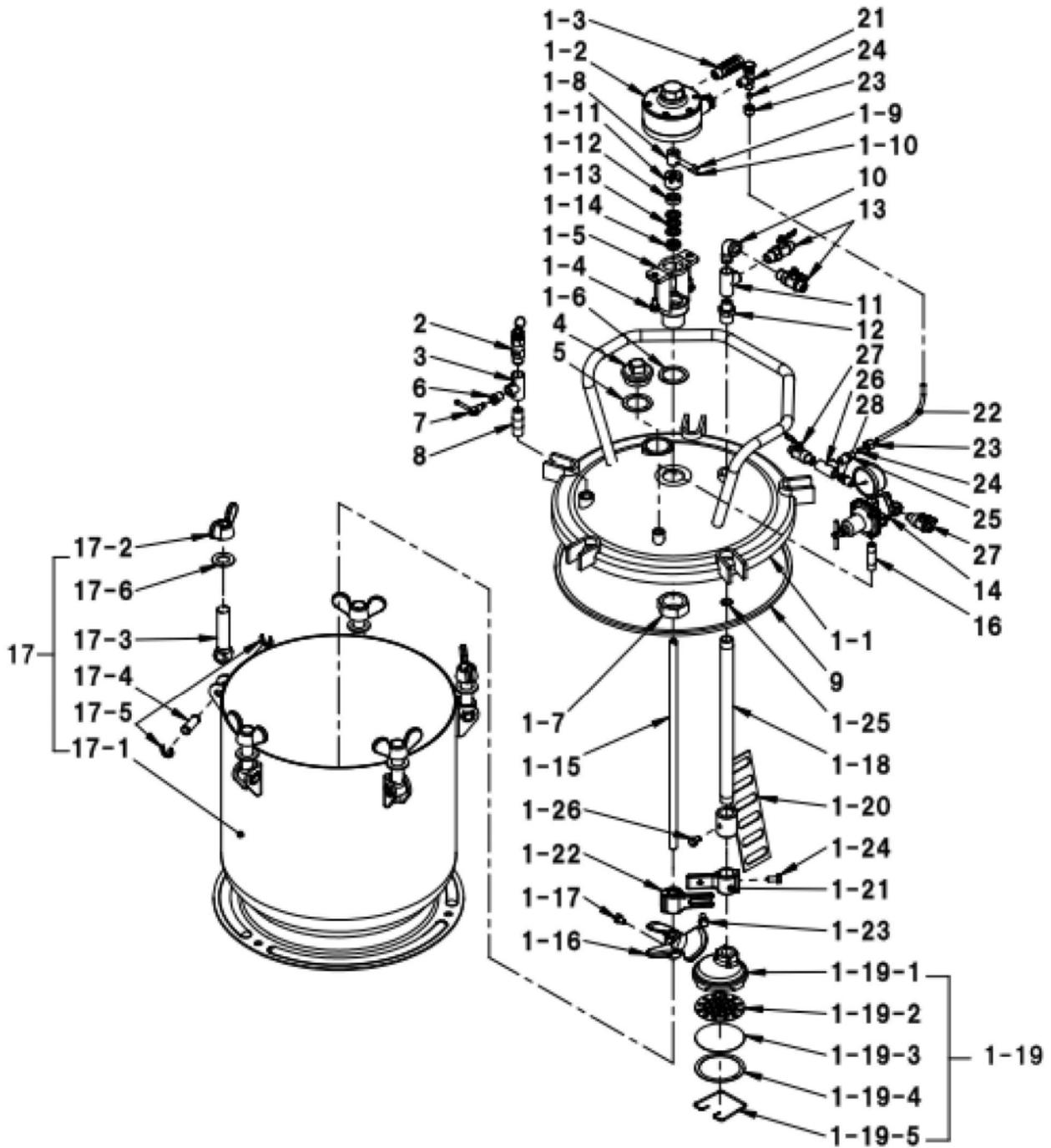


No. 1 lid set includes 1-1~1-24. ※marked parts are consumable parts.

No.	part name	quantity				No.	part name	quantity			
		10 DM	10 DMW	20 DM	20 DMW			10 DM	10 DMW	20 DM	20 DMW
1	lid set	1	1	1	1	2	safety valve	1	1	1	1
1-1	handle lid set	1	1	1	1	3	reducing tee	1	1	1	1
1-2	air motor	1	1	1	1	4	exhaust valve body	1	1	1	1
1-3	muffler	—	—	1	1	5	exhaust valve bar set	1	1	1	1
1-4	washer and bolt ass'y	—	—	2	2	6	long nipple	1	1	1	1
1-5	air motor stay	1	1	1	1	※7	lid packing	1	1	1	1
※1-6	packing	1	1	1	1	8	street elbow	1	1	1	1
1-7	hex. nut	1	1	1	1	9	ball valve	1	1	1	1
1-8	shaft coupling	1	1	1	1	11	air regulator	1	1	1	1
1-9	screw	2	2	1	1	12	long nipple	1	1	1	1
1-10	spring pin	1	1	1	1	13	tank set	1	1	1	1
1-11	packing seat	1	1	1	1	13-1	paint tank set	1	1	1	1
1-12	packing female adaptor	1	1	1	1	13-2	butterfly nut	3	3	4	4
※1-13	V packing	3	3	3	3	13-3	eye bolt	3	3	4	4
1-14	packing male adaptor	1	1	1	1	13-4	eye bolt check pin	3	3	4	4
1-15	agitating shaft	1	1	1	1	13-5	snap ring	6	6	8	8
1-16	agitating blade	1	1	1	1	13-6	washer	3	3	4	4
1-17	hex. bolt	1	1	1	1	16	air valve	1	1	1	1
1-18	suction pipe	1	1	1	1	17	nylon tube	1	1	1	1
1-19	suction filter set	1	1	1	1	18	joint nut	2	2	2	2
1-19-1	suction filter body	1	1	1	1	19	joint ring	2	2	2	2
1-19-2	suction filter support	1	1	1	1	20	half union body	1	1	1	1
1-19-3	suction filter	1	1	1	1	21	tee joint	1	1	1	1
1-19-4	suction filter ring	1	1	1	1	22	ball valve	2	2	2	2
1-19-5	suction filter retainer	1	1	1	1	23	barrel nipple	1	1	1	1
1-20	tightening band	1	1	1	1						
1-21	support band	1	1	1	1						
1-22	hex. bolt	1	1	1	1						
1-23	hex. bolt	1	1	1	1						
1-24	packing	—	1	—	1						

9-4. Paint tank (PT-40DM(W)・60DM(W)・80DM(W))

Lid set of No. 1 includes 1-1~1-25.



No. 1 lid set includes 1-1~1-25. ※marked parts are consumable parts.

No.	part name	quantity			No.	part name	quantity		
		PT-40 DM(W)	PT-60 DM(W)	PT-80 DM(W)			PT-40 DM(W)	PT-60 DM(W)	PT-80 DM(W)
1	lid set	1	1	1	2	safety valve	1	1	1
1-1	handle lid set	1	1	1	3	reducing tee	1	1	1
1-2	air motor	1	1	1	4	paint inlet	1	1	1
1-3	muffler	1	1	1	5	paint inlet packing	1	1	1
1-4	washer and bolt ass'y	2	2	2	6	exhaust valve body	1	1	1
1-5	air motor stay	1	1	1	7	exhaust valve bar set	1	1	1
※1-6	packing	1	1	1	8	long nipple	1	1	1
1-7	hex. nut	1	1	1	※9	lid packing	1	1	1
1-8	shaft coupling	1	1	1	10	street elbow	1	1	1
1-9	screw	1	1	1	11	tee joint	1	1	1
1-10	spring pin	1	1	1	12	reducing nipple	1	1	1
1-11	packing seat	1	1	1	13	ball valve	2	2	2
1-12	packing female adaptor	1	1	1	14	air regulator	1	1	1
※1-13	V packing	3	3	3	16	long nipple	1	1	1
1-14	packing male adaptor	1	1	1	17	tank set	1	1	1
1-15	agitating shaft	1	1	1	17-1	paint tank set	1	1	1
1-16	agitating blade	1	1	2	17-2	butterfly nut	5	5	5
1-17	hex. bolt	2	2	3	17-3	eye bolt	5	5	5
1-18	suction tube	1	1	1	17-4	eye bolt check pin	5	5	5
1-19	suction filter set	1	1	1	17-5	snap ring	10	10	10
1-19-1	suction filter body	1	1	1	17-6	washer	5	5	5
1-19-2	suction filter support	1	1	1	21	air valve	1	1	1
1-19-3	suction filter	1	1	1	22	nylon tube	1	1	1
1-19-4	suction filter ring	1	1	1	23	joint nut	2	2	2
1-19-5	suction filter retainer	1	1	1	24	joint ring	2	2	2
1-20	turbulence plate set	1	1	1	25	half union body	1	1	1
1-21	tightening band	1	1	1	26	tee joint	1	1	1
1-22	support band set	1	1	1	27	ball valve	2	2	2
1-23	washer and bolt ass'y	1	1	1	28	barrel nipple	1	1	1
1-24	hex. bolt	1	1	1					
1-25	packing (DMW)	1	1	1					

 **アネスト岩田株式会社**

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176

 **ANEST IWATA Corporation**

3176, Shinyoshida-Cho, Kohoku-Ku, Yokohama 223-8501, Japan

No.9712-6
コード No.04199202